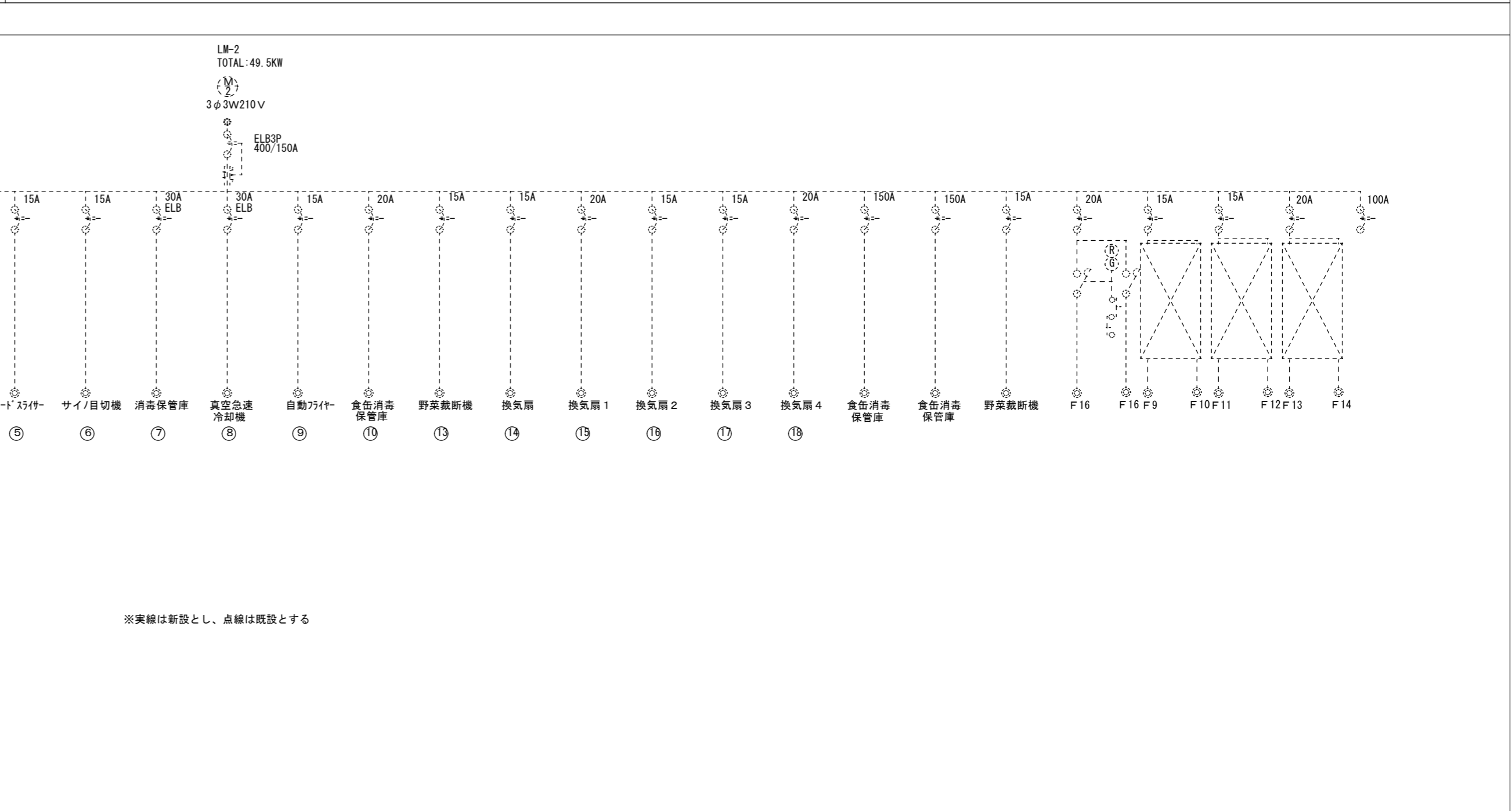
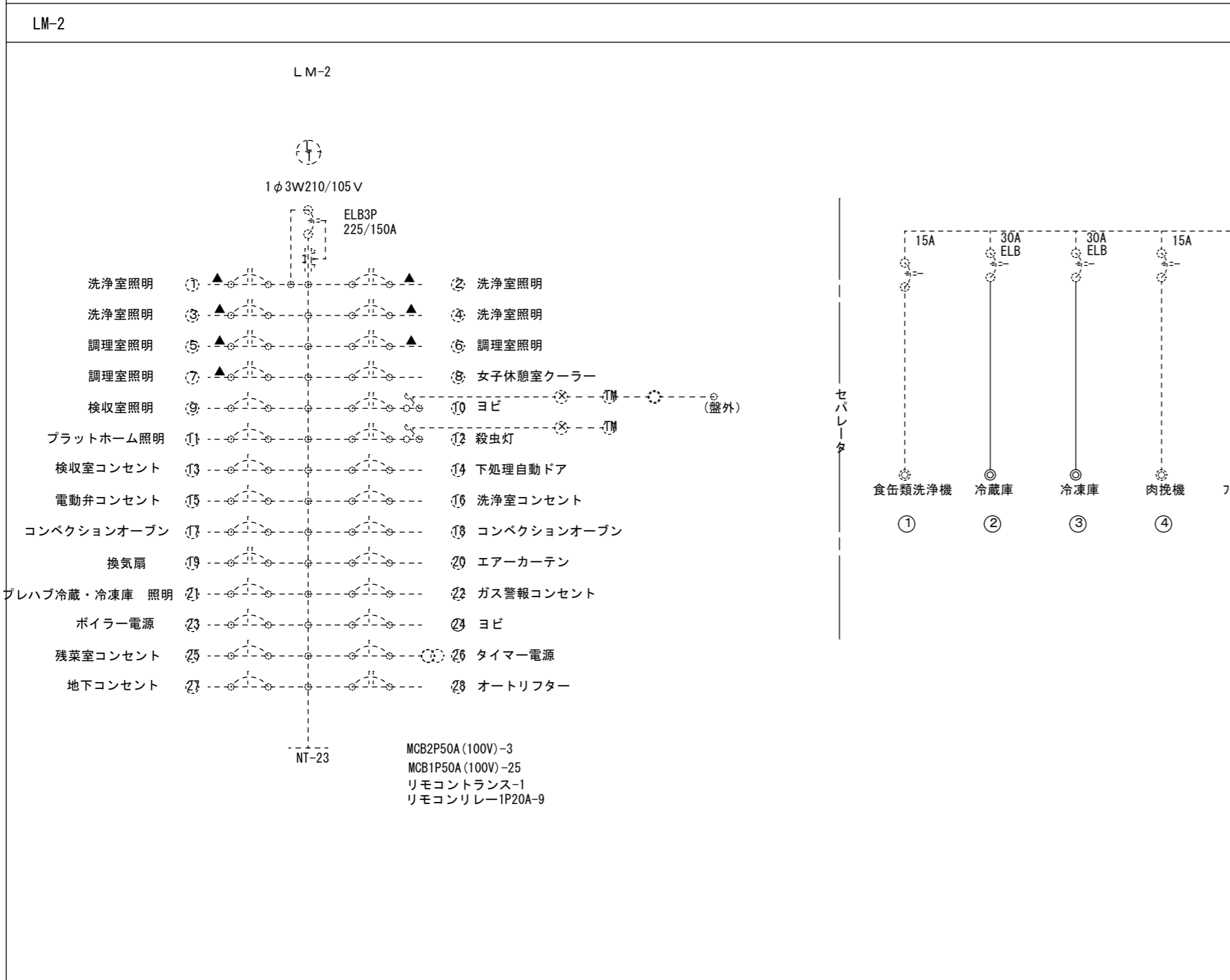
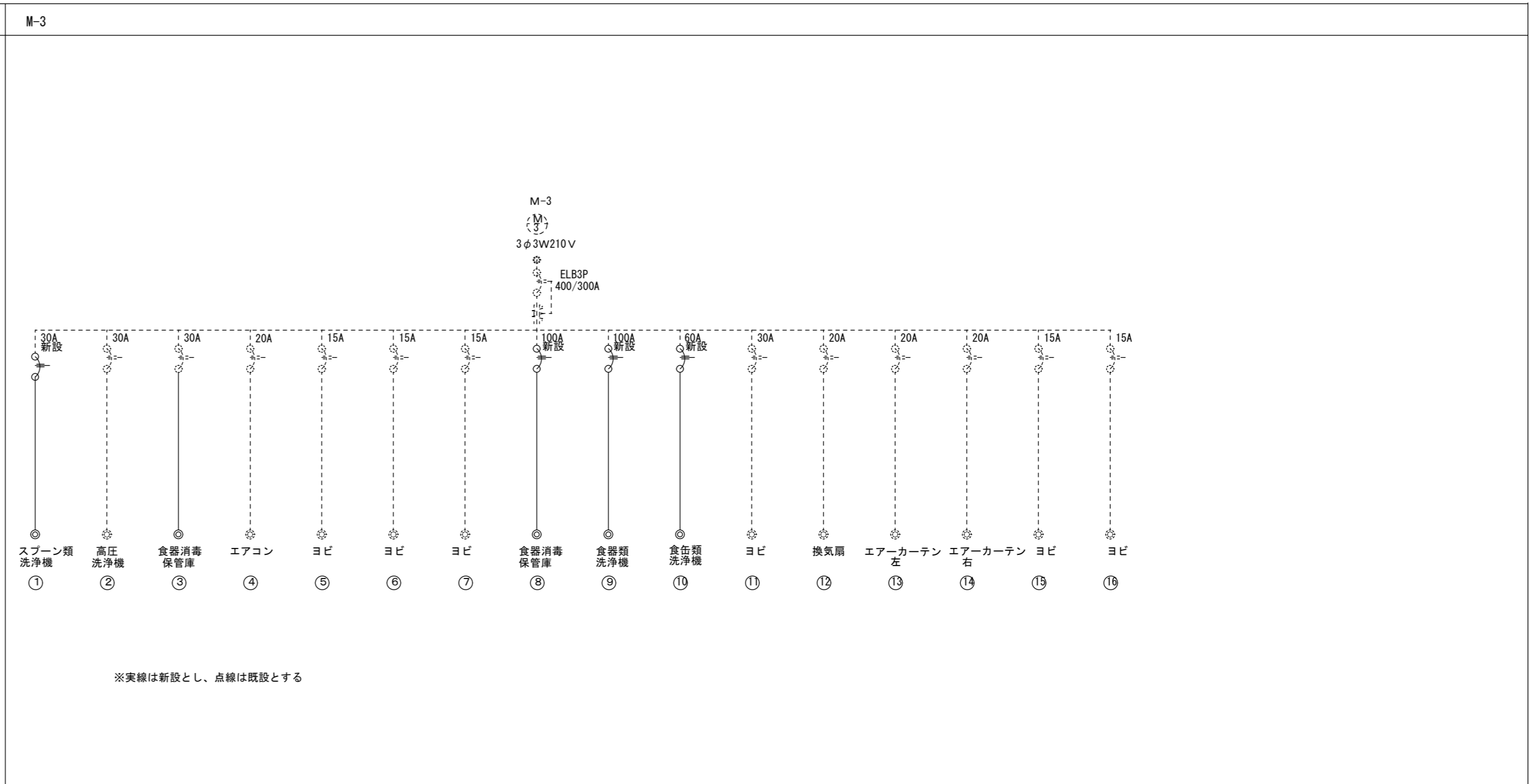
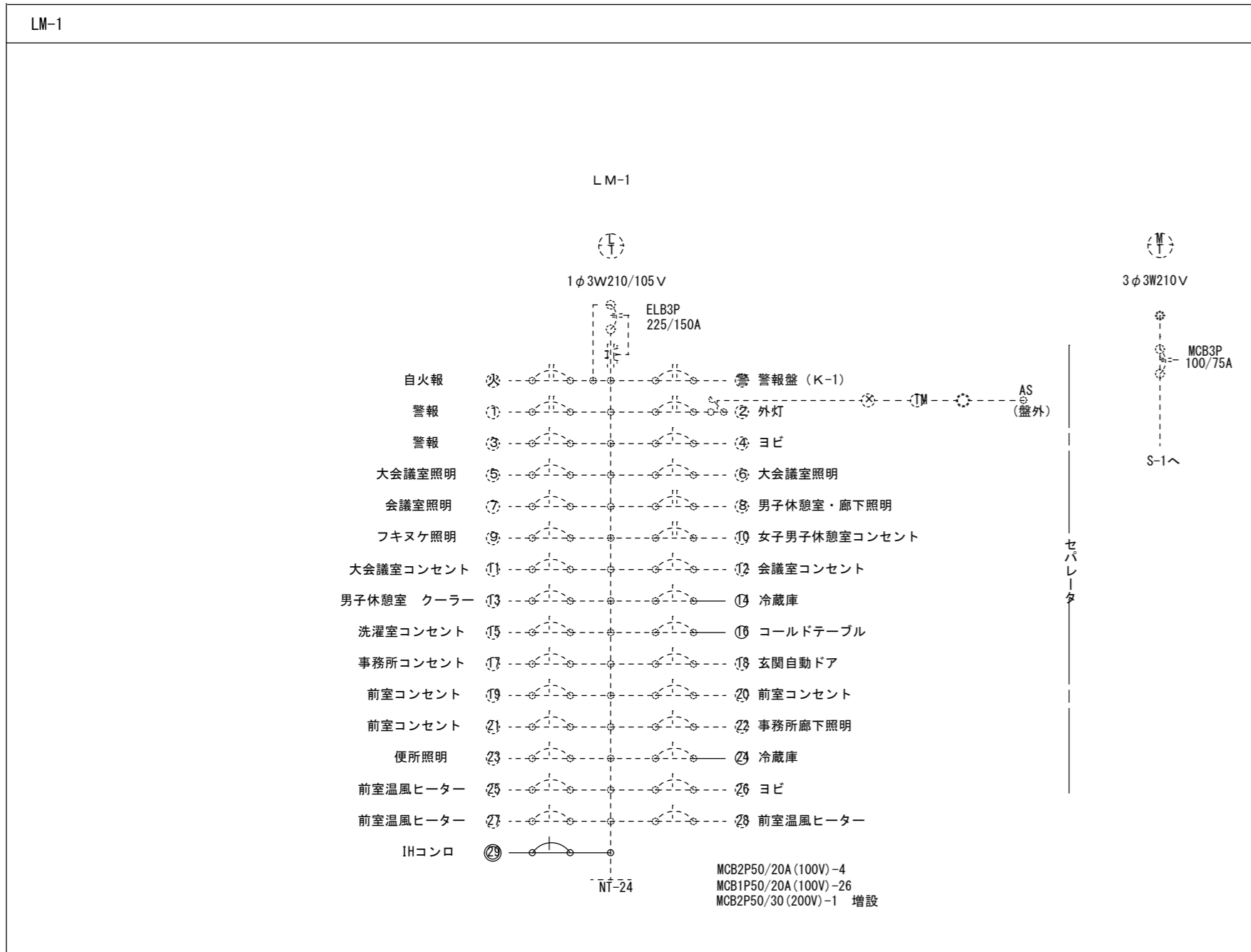


16. 拡声設備	(1) 機器 (2) 増幅器 (3) 付属機器 (4) 操作装置 (5) スピーカ	・増幅器 ・付属機器 ・操作装置 ●スピーカ ・その他 () ・非常放送兼用 (仕様は非常放送装置を参照) ・専用出力 () W 出力インピーダンス ・Lo形 ・Hi形 ・オーディオミキサー ・リモコンマイク ・電源制御器 ・録音再生装置 (・CD ・メモリオーディオ ・その他 ()) ・アナウンスレコーダ (・チャイム ・独自メッセージ ・プログラムタイム ・その他 ()) ・有線マイクロホン ・無線マイクロホン (・電波式 (・アナログ ・デジタル) ・赤外線式) ・ラジオチューナー (・FM ・AM ・その他 ()) ・スピーカー切替装置 ・その他の機器 () ・卓型 ・キャビネットラック型 ・壁掛型 ・その他 () ・非常放送兼用 (仕様は非常放送装置を参照) ・専用結線 ・1W ●3W () W インピーダンス ・Lo形 ・Hi形 設置場所 ・屋内 ・屋外 ・その他 ()
17. 誘導支援設備	(1) 設備 (2) 音声誘導装置 (3) インターホン (4) トイレ等呼出装置	・音声誘導装置 ・インターホン ・トイレ等呼出装置 1) 検出方式 ・磁気式 ・無線式 ・画像認識式 ・その他 () 2) 設置場所 ・屋外 (防雨形) ・屋内 3) 機能 ・自動火災報知設備より火災報知信号を受信した場合停止する ・タイムスケジュールにより停止及び開始を可能とする ・その他 () 4) 機器 ・制御装置 ・送信機 ・受信機 ・その他 () 5) 制御装置 ・壁掛型 ・卓上形 ・複合盤組込 ・その他 () 6) 送信機 ・壁掛形 ・卓上形 ・埋込形 ・その他 () 7) 受信機 ・スピーカ式 ・イヤホン式 ・その他 () 1) 用途 ・内部受付用 ・外部受付用 ・夜間訪問用 ・身体障害者用 ・保守用 ・その他 () 2) 機能 ・音声通話 ・映像モニタ 3) 通話網 ・親子式 ・相互式 ・複合式 4) 通話方式 ・同時通話式 ・交互通話式 ・その他 () 5) 機器 ・親機 ・子機 ・その他 () 6) 親機 ①形状 ・壁掛型 ・卓上形 ・複合盤組込 ・その他 () ②送受話器 ・電話機形 ・マイク形 ・その他 () 7) 子機 ①形状 ・壁掛形 ・卓上形 ・埋込形 ・その他 () ②送受話器 ・電話機形 ・マイク形 ・その他 () 1) 用途 ・トイレ呼出 ・受付呼出 ・非常通報 ・その他 () 2) 機器 ・親機 ・呼出スイッチ ・警報装置 ・その他 () 3) 親機 ・壁掛型 ・卓上型 ・複合盤組込 ・その他 () 4) 呼出スイッチ ・押ボタン式 ・引紐式 ・その他 () 5) 警報装置 ・光 ・音声 ・ブザー ・ベル ・その他 ()
18. テレビ共同受信設備	(1) 受信放送 (2) 機器 (3) アンテナ	・UHF ・BS ・CS ・FM ・CATV ・その他 () ・増幅器 ・混合器 ・分波器 ・分岐器 ・分配器 ・機器収容箱 ・アンテナ ・その他 () 1) 放送 ・UHF ・BS ・CS ・FM ・その他 () 2) マスト ・地上波用 (・壁面取付 ・自立 ・既設利用) ・衛星用 (・壁面取付 ・自立 ・既設利用) ・その他 () 3) 自立用基礎 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他 ()
19. 監視カメラ設備		・仕様詳細は別図による。
20. 駐車場管制設備		・仕様詳細は別図による。
21. 防犯・入退室管理設備		・仕様詳細は別図による。
22. 自動火災報知設備	(1) 機器 (2) 受信機 (3) 副受信機 (表示装置) (4) 中継器 (5) 発信機 (6) 感知器 (7) 光警報装置	・受信機 ・副受信機 (表示装置) ・中継器 ・発信機 ・感知器 ・光警報装置 ・その他 () 1) 型式 ・P型1級 ・P型2級 ・R型 2) 回線数 ・ () 回線 ・ () アドレス 3) 試験機能 ・自動試験機能 ・遠隔試験機能 4) 盤形式 ・複合盤組込 ・自立型 ・壁掛型 ・その他 () 1) 盤形式 ・自立型 ・壁掛型 ・その他 () 2) 回線数 ・ () 回線 ・ () アドレス 3) 表示装置の仕様詳細は別図による。 試験機能 ・自動試験機能 ・遠隔試験機能 1) 型式 ・アドレス付 ・P型1級 ・P型2級 2) 消火栓ボタン起動 特記なき場合は、発信機運動方式とし、発信機表面に「消火栓起動」等の文字を併記する。 3) 設置 ・単独設置 ・機器収容箱に組込 ・消火栓ボックス (別途) に組込 ・その他 () 1) 型式 ・アドレス付 ・一般型 2) 種類 ・熱感知器 ・空気管式 ・煙感知器 ・炎感知器 3) 試験機能 ・自動試験機能 ・遠隔試験機能 4) 機器仕様 ・一般 ・防水 ・防爆 ・防食 ・その他 () 1) 機器 ・警報装置 ・制御装置 ・同期装置 2) 警報装置 ・天井付 ・壁付 3) 同期装置 ・自走同期式 ・外部同期式
23. 自動閉鎖設備	(1) 機器 (2) 連動制御器 (3) 感知器 (4) 自動閉鎖装置 (5) 自動開錠装置	・連動制御器 ・感知器 ・自動閉鎖装置 ・自動開錠装置 ・その他 () 1) 制御対象 ・防火戸 ・防火シャッター ・防排煙ダンパー ・非常口等の扉 ・その他 () 2) 回線数 () 回線 (遠方復帰機構 () 回路) 3) 設置 ・単独 (・壁掛形 ・自立形) ・火災受信機等との複合盤 1) 型式 ・アドレス付 ・一般型 2) 種類 煙感知器 (・2種 ・3種) 3) 試験機能 ・自動試験機能 ・遠隔試験機能 4) 機器仕様 ・一般 ・防水 ・防爆 ・防食 ・その他 () 1) 方式 ・電磁式 ・ラッチ式 ・その他 () 2) 施工 ・本工事 (・建築工事 ・電気設備工事) ・別途工事 ・既設利用 ・その他 () 1) 方式 ・電磁錠 ・その他 () 2) 施工 ・本工事 (・建築工事 ・電気設備工事) ・別途工事 ・既設利用 ・その他 ()
24. 非常警報設備	(1) 設備 (2) 非常放送装置	・非常放送装置 ・非常ベル 1) 消防法基準適合マークとする。 2) 機器 ・増幅器 ・スピーカ ・非常用リモコンマイク ・その他 () 3) 増幅器 ①出力 () W ②出力インピーダンス ・Lo形 ・Hi形 ③形式 ・ロングラック型 ・スタンダードラック型 ・壁掛型 ・その他 () ④機能 ・マイク放送 ・連動放送 (・自火報設備 ・緊急地震速報設備) ・その他 () ⑤用途 ・拡声設備兼用 ・非常放送専用 4) スピーカ ①結線 ・1W ・3W () W ②インピーダンス ・Lo形 ・Hi形 ③設置場所 ・屋内 ・屋外 ・その他 () ④用途 ・拡声設備兼用 ・非常放送専用 5) 非常用リモコンマイク 型式 ・壁掛形 ・ラック収納形 ・卓上形 ・その他 () 1) 機器 ・起動装置 ・非常ベル ・表示灯 ・その他 () 2) 設置 ・単独設置 ・機器収容箱に組込 ・消火栓ボックス (別途) に組込 ・その他 ()
25. ガス漏れ火災警報設備	(1) 機器 (2) 受信機 (3) 副受信機 (4) 検知器	・受信機 ・副受信機 ・中継器 ・検知器 ・警報器 ・その他 () 1) 回線数 () 回線 2) 種類 ・都市ガス用 ・液化石油ガス用 3) 設置 ・単独 (・壁掛形 ・自立形) ・火災受信機等との複合盤 ・その他 () 設置 ・単独 (・壁掛形 ・自立形) ・火災受信機等との複合盤 ・その他 () 1) 動作 ・単独 (単独動作) ・連動 (受信機に伝送) 2) 定格電圧 ・AC100V ・DC24V (受信機等から供給) ・その他 () 3) ガス検知出力信号 ・有電圧出力方式 ・無電圧接点方式
【中央監視制御設備】		・仕様詳細は別紙による。
【医療関係設備】		・仕様詳細は別紙による。
【構内配電線路】	26. 構内配電線路 (1) 配線方式 (2) 建柱 (3) 装柱機器 (高圧用) (4) 装柱機器 (低圧用) (5) ハンドホールマンホール (6) 鋳鉄蓋 (7) 地中ケーブル保護材料	・地中線式 (・直埋 ・管路) ・架空線式 (・直接 ・ちよう架線添架) ・建築物等添架式 (・露出配管 ・隠蔽配管 ・その他 ()) ・その他 () 1) 施工 ・本工事 ・既設柱利用 ・その他 () 2) 電柱 ・コンクリート柱 ・鋼管柱 ・パンザマスト ・その他 () 3) 支持材 ・根かせ ・根はじき ・根巻き ・底板 ・支線 (保護ガード ・有 ・無) 4) 装柱材料 ・有 (電力仕様) ・無 5) 銘板 ・有 ・無 1) 機器 ・開閉器 ・避雷器 ・カットアウト ・端子 ・その他 () 2) 耐環境性 ・一般用 ・耐塩用 3) 開閉器 仕様は 5. 受変電設備 (6) 負荷開閉器 による。 1) 機器 ・開閉器 ・開閉器箱 ・避雷器 ・カットアウト ・端子 ・その他 () 2) 耐環境性 ・一般用 ・耐塩用 1) 形式 ・ブロック式 ・現場打ち 2) 施工 ・本工事 (・建築工事 ・電気設備工事) ・別途工事 ・既設利用 ・その他 () 3) ケーブル支持金物の取付 ・2箇所 ・4箇所 ・ () 箇所 4) 重車両の通行 ・有 (破壊荷重 200kN以上、衝撃係数 0.1(走行速度制限箇所)) ・無 1) 鋳鉄蓋の刻印は「強電」、「電力」又は「高圧」とする。 2) 雨水の流れ込みを防ぐため防水パッキン付とする。 1) 種類 ・FEP ・GLT (PEライニング管) ・VE ・HIVE ・SGP ・厚鋼電線管 ・その他 () 2) 標示杭埋設 ・コンクリート製 ・鉄製 (アスファルト部分) 3) 埋設標識シート ・2倍長 ・その他 () 4) 埋設標識シートの表記は電力用であることがわかるものとする。

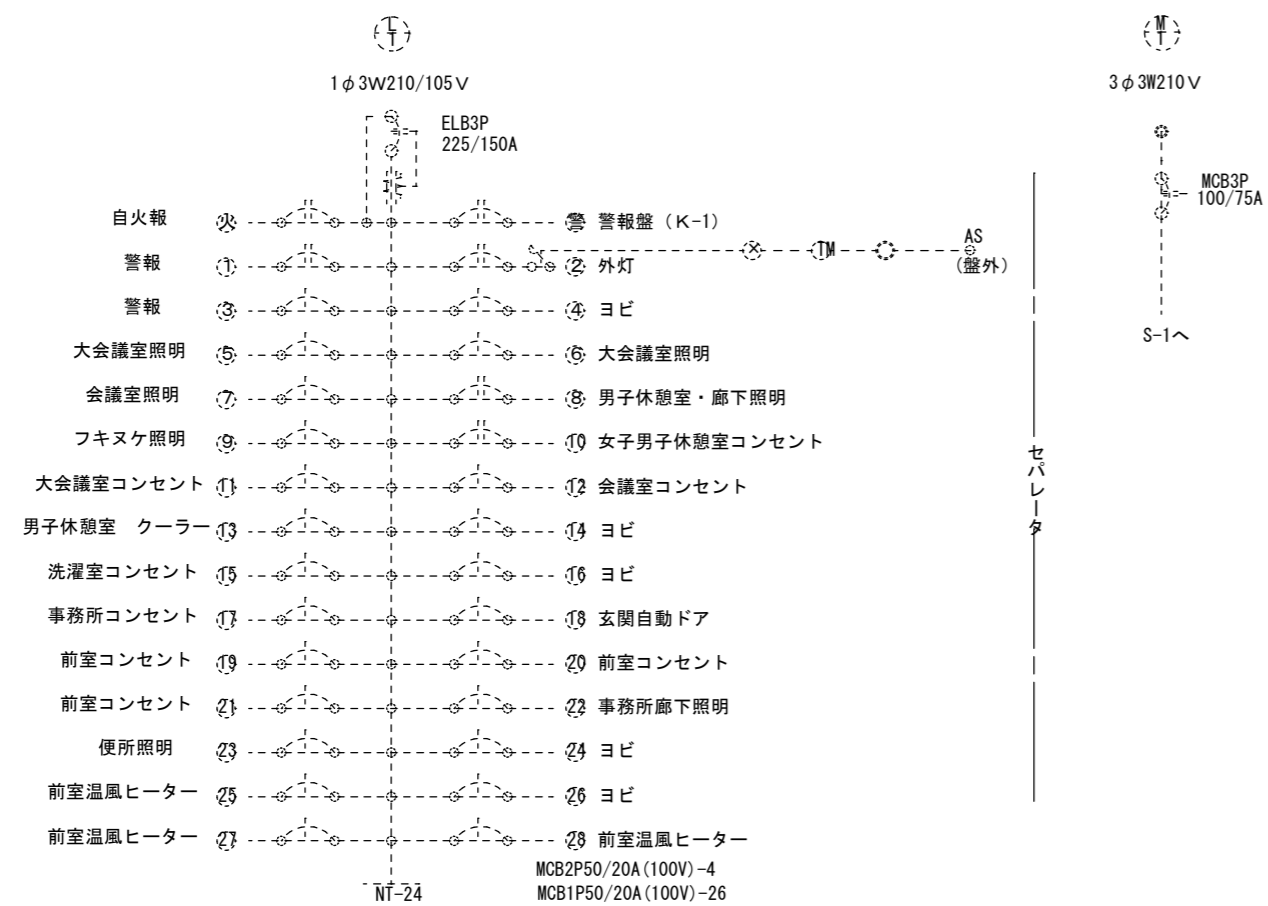
【構内通信線路】	27. 構内通信線路 (1) 用途 (2) 配線方式 (3) 建柱 (4) 電柱 (5) 支持材 (6) 装柱材料 (7) 銘板 (8) ハンドホールマンホール	・電話 ・拡声 ・時刻表示 ・火災報知 ・非常警報 ・インターホン ・テレビ共同受信 ・防犯 ・制御 ・その他 () ・地中線式 (・直埋 ・管路) ・架空線式 (・直接 ・ちよう架線添架) ・建築物等添架式 (・露出配管 ・隠蔽配管 ・その他 ()) ・その他 () 1) 施工 ・本工事 ・既設柱利用 ・構内配電線柱に添架 ・その他 () 2) 電柱 ・コンクリート柱 ・鋼管柱 ・パンザマスト ・その他 () 3) 支持材 ・根かせ ・根はじき ・根巻き ・底板 ・支線 (保護ガード ・有 ・無) 4) 装柱材料 ・有 ・無 5) 銘板 ・有 ・無 1) 形式 ・ブロック式 ・現場打ち 2) 施工 ・本工事 (・建築工事 ・電気設備工事) ・別途工事 ・既設利用 ・その他 () 3) ケーブル支持金物の取付 ・2箇所 ・4箇所 ・ () 箇所 4) 重車両の通行 ・有 (破壊荷重 200kN以上、衝撃係数 0.1(走行速度制限箇所)) ・無 1) 鋳鉄蓋の刻印は「弱電」又は「通信」とする。 2) 雨水の流れ込みを防ぐため防水パッキン付とする。 1) 種類 ・FEP ・GLT (PEライニング管) ・VE ・HIVE ・SGP ・厚鋼電線管 ・その他 () 2) 標示杭埋設 ・コンクリート製 ・鉄製 (アスファルト部分) 3) 埋設標識シート ・2倍長 ・その他 () 4) 埋設標識シートの表記は弱電用であることがわかるものとする。
【その他】	28. 消火器	1) 設置 ・本工事 (・建築工事 ・電気設備工事 ・機械設備工事) ・別途工事 2) 消火器 種別 ()、数量 () 本 3) 消火器収納箱 材質 ()、数量 () 面
4. 使用資機材の適用規格	(1) 以下に定めるとおりとする。なお、以下に定めのない資機材については、日本産業規格 (JIS規格) 適合品の使用を原則とする。 ● 電気用品安全法に定める特定電気用品又は特定電気用品以外の電気用品 ・電気用品安全法適合品 ● 耐熱・耐火電線、耐熱・耐火ケーブル ・消防庁の登録認定機関として消防庁告示に規定された耐火・耐熱電線及び耐火バスタクトの適合性検査を行い合格したもの ・第三者認証機関として(一社)日本電線工業会規格 (JCS規格) への適合性検査を行い合格したもの ● 非常用照明器具 ・建築基準法に定める国土交通大臣認定品 ・(一社)日本照明工業会の自主評定を受け、JIL5501適合マークが貼付されたもの ● 誘導灯 ・登録認定機関 ((一社)日本電気協会 (JEA誘導灯認定委員会)) の認定を受け、認定証票が貼付されたもの ● 制御盤 ・(一社)日本配電制御システム工業会規格 (JSIA規格) 適合品 ● 消防用加圧送水装置、不活性ガス消火設備及びハロゲン化物消火設備の制御盤、火災通報装置、総合操作盤等の認定対象品 ・登録認定機関 ((一財)日本消防設備安全センター (消防用設備等認定委員会)) の認定を受け、認定証票が貼付されたもの ● 不活性ガス消火設備等の操作箱、新ガス系消火設備制御盤、緊急通報装置、非常通報装置等の性能評定対象品 ・(一財)日本消防設備安全センターの性能評定を受け、評定証票が貼付されたもの ● 金属閉鎖形スイッチギア ・(一社)日本電機工業会規格 (JEM規格) 適合品 ● 高圧機器 (遮断器、限流ヒューズ、負荷開閉器、避雷器、断路器、特定機器以外の変圧器、計器用変成器、保護継電器) ・(一社)電気学会電気規格調査会規格 (JEC規格) 適合品 ● 直流電源装置 (防災電源用) ・登録認定機関 ((一社)日本電気協会 (JEA蓄電池設備認定委員会)) の認定をうけ、認定証票が貼付されたもの ● 交流無停電電源装置 ・(一社)電気学会電気規格調査会規格 (JEC規格) 適合品 ● 自家発電装置 (防災電源用) ・登録認定機関 ((一社)日本内燃力発電設備協会) の認定を受け、認定証票 (長時間形) が貼付されたもの ● 自家発電装置 (防災電源用でないもの) ・(一社)日本電機工業会規格 (JEM規格) 適合品 ● 太陽電池モジュールの支持物 ・電気設備の技術基準の解釈第4.6.6条第2項又は第3項の規定に適合するもの ● 電話用設備 (電話交換機、電話機等) ・登録認定機関 ((一財)電気通信端末機器審査協会 (JATE) 等) の技術基準適合認定を受け、適合表示が貼付されたもの ● 非常用放送設備 ・登録認定機関 (日本消防検定協会) の認定を受け、認定証票が貼付されたもの ● テレビ共同受信機器 ・優良住宅部品 (BL部品) の認定を受けたもので、BLマーク証紙が貼付されたもの ・(一社)電子情報技術産業協会スーパーハイビジョン受信マーク登録品の認定を受けたもので、SHマークが貼付されたもの ● 自動火災報知設備 ・登録認定機関 (日本消防検定協会) の認定を受け、認定証票が貼付されたもの (2) 特殊仕様の資機材を使用する場合は、仕様・性能等を証明する書類を監督員に提出し、監督員の承諾を得るものとする。	



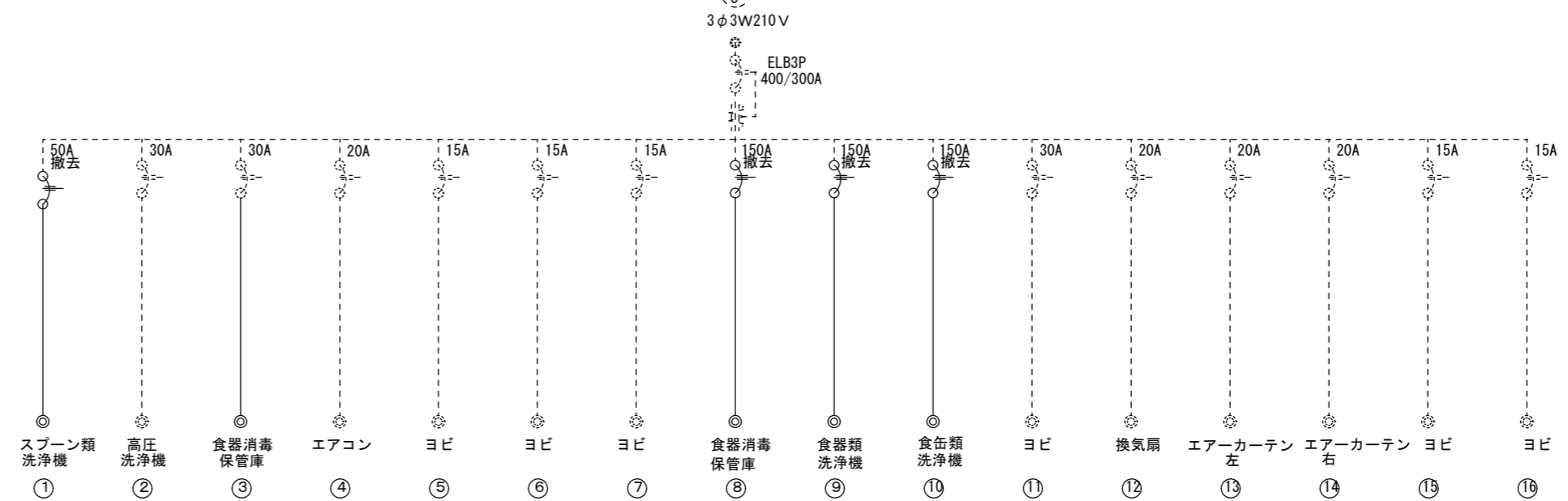
LM-1

M-3

LM-1



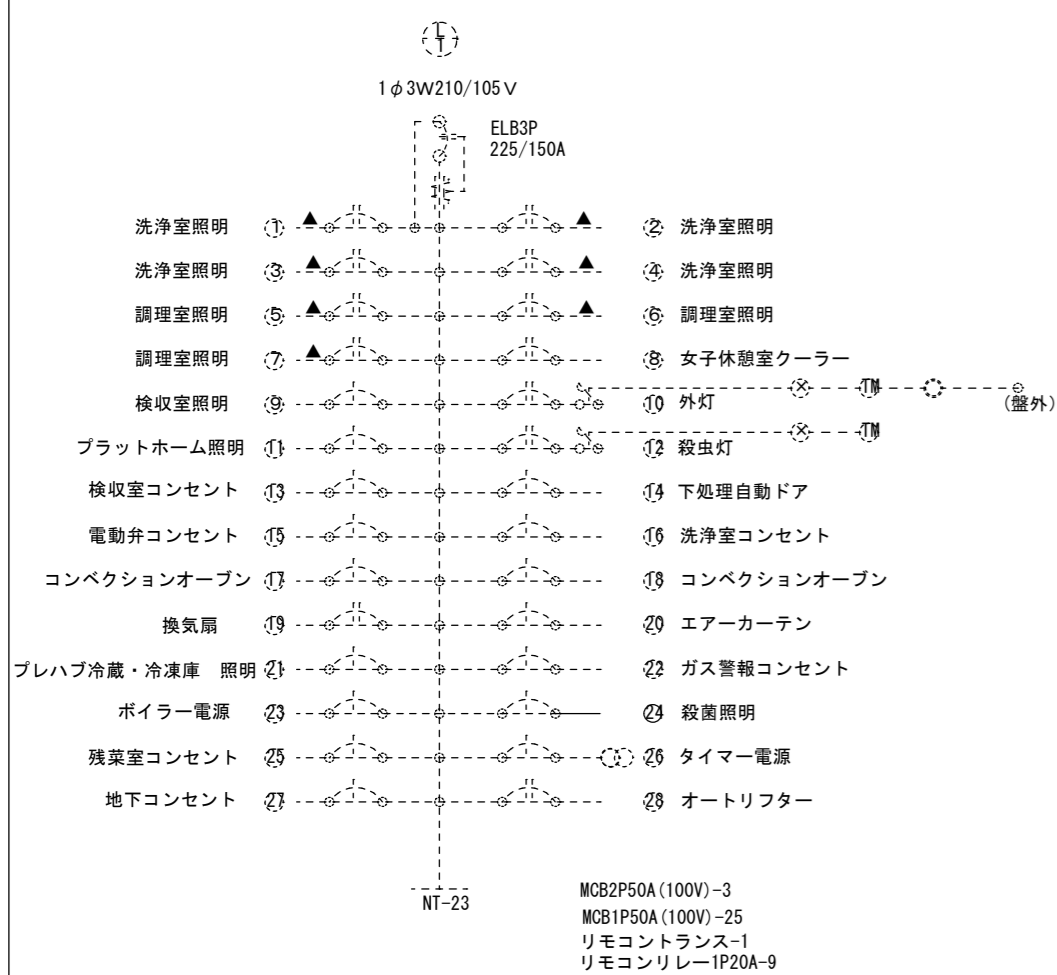
M-3



※実線は撤去とし、点線は既設残置とする

LM-2

LM-2

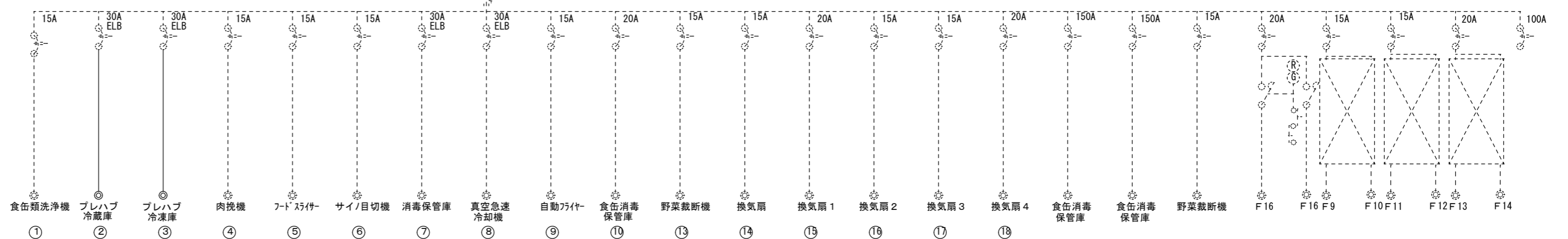


LM-2

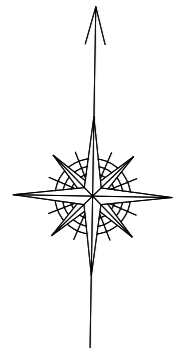
TOTAL: 49.5KW

3φ3W210V

ELB3P 400/150A



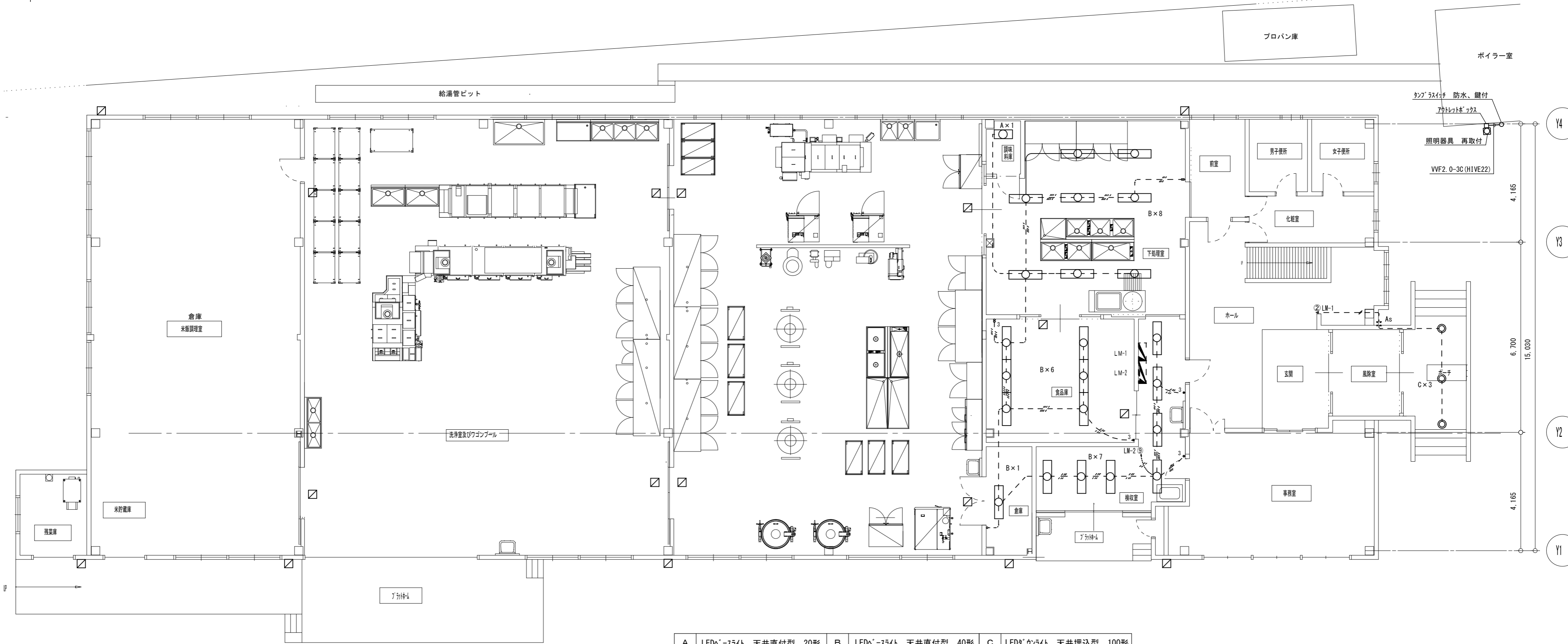
※実線は撤去とし、点線は既設残置とする

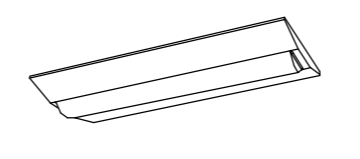
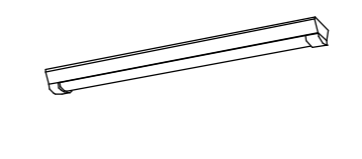
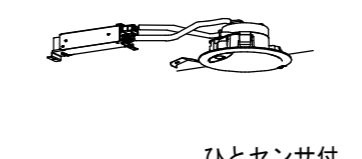


X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8







7.155 6.500 6.500 5.660 5.660 6.865 6.505

44.845

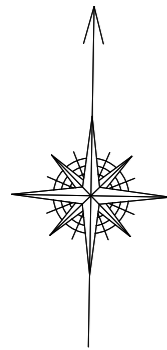


A	B	C
LED ⁺ -ライト 天井直付型 20形	LED ⁺ -ライト 天井直付型 40形	LED ⁺ ウライト 天井埋込型 100形
		
公共施設型番: LSS10-2-30	公共施設型番: LSS9MP/RP-4-46	公共施設型番: LDS2-LRS1-08

凡例
配管記線無記入の場合は下記とする

-  VWF1.6-2C (PF22)
-  VWF1.6-3C (PF22)
-  VWF2.0-3C (PF22)
-  VWF1.6-2C×2 (PF28)
-  VWF1.6-2C×3C (PF28)
-  カバープレート

※壁内配管はPF管にて保護すること
※点線は既設のまま



X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8

7.155 6.500 6.500 5.660 5.660 6.865 6.505

44.845

プロパン庫

ボイラー室

給湯管ピット

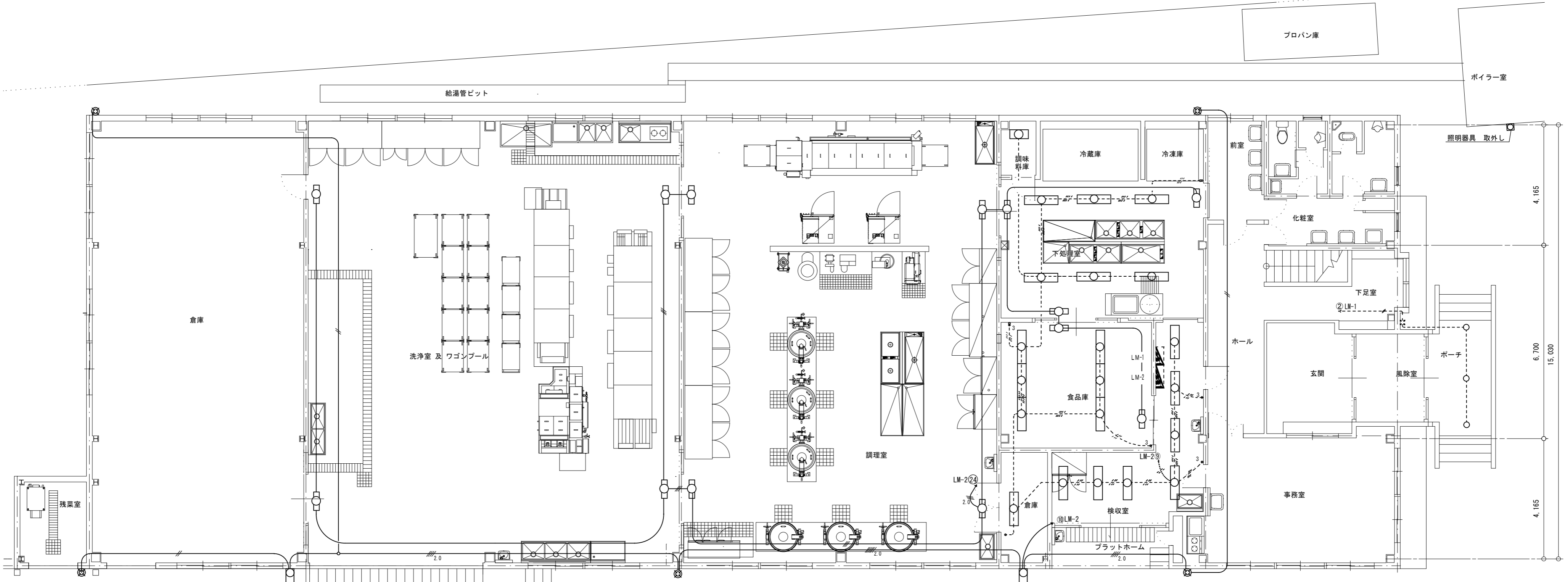
照明器具 取外し

Y4

Y3

Y2

Y1



倉庫

洗浄室 及
ワゴンプール

調理室

食品庫

倉庫

検収室

ホール

玄関

風除室

事務室

ポーチ

渡り廊下

プラットフォーム

凡例

配管配線無記入の場合は下記とする

- 2.0 x 2 (19)
- 2.0 x 3 (19)
- 2.0 x 4 (25)
- 2.0 x 6 (25)
- 1.6 x 2 (19)
- 1.6 x 3 (19)
- 1.6 x 4 (25)
- 1.6 x 5 (25)
- 1.6 x 7 (25)

- SW 片切スイッチ 1P15A x 1
- 3路スイッチ 3P15A x 1
- 4路スイッチ 4P15A x 1
- FL20W x 2
- FL40W x 2
- FL30W x 1
- FL30W x 2
- H01 70w
- HF 100w

※実線は撤去を示し、点線は既設残置を示す
※照明撤去部はカバープレート塞ぎ

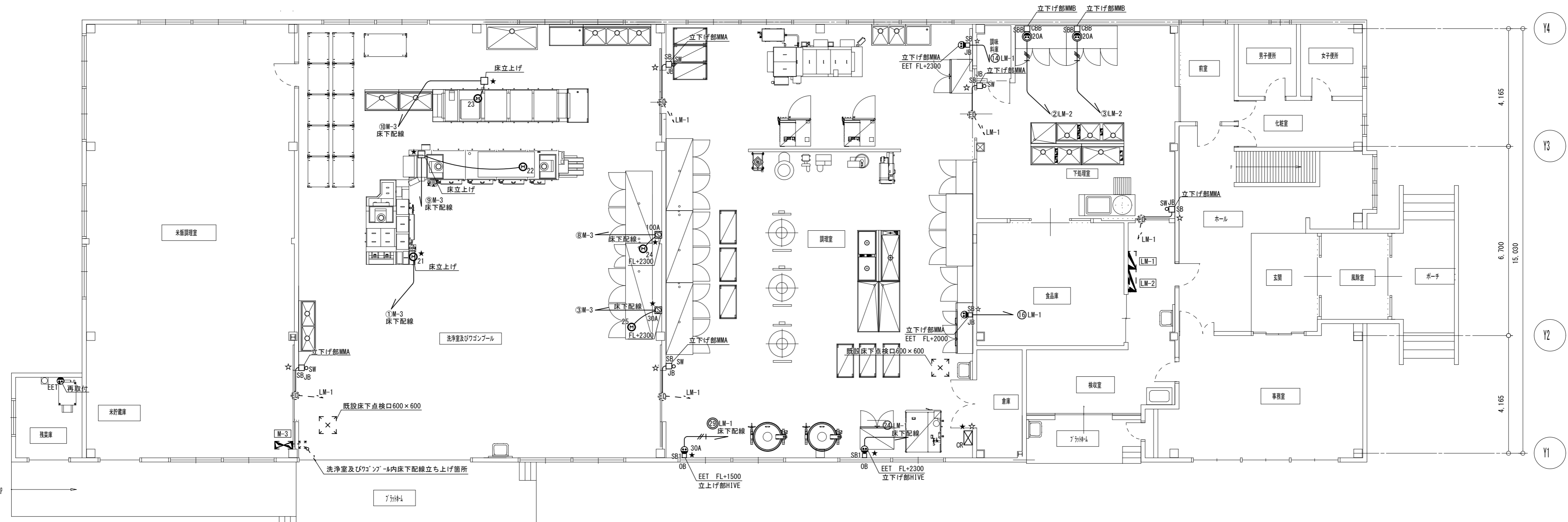
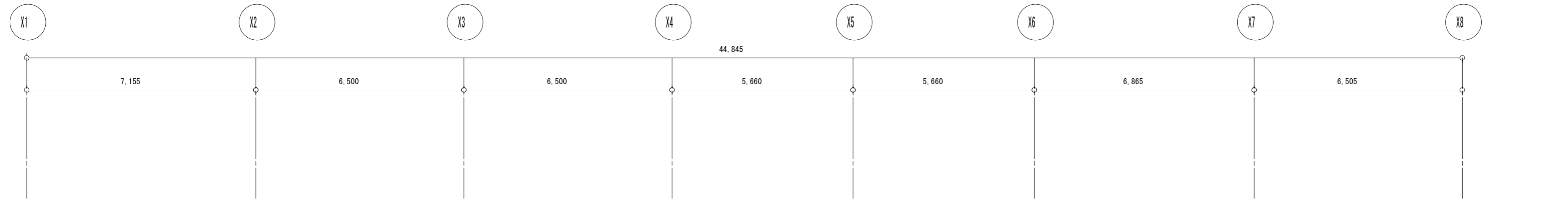
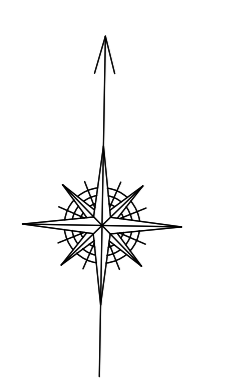
NAGAOKA 長岡 設計
一般建築士事務所

津市一志学校給食センター長寿命化改修工事

改修前 電灯設備図

1/100

令和 年 月
E-7 (原図 A-2)
監理建築士 一般建築士第236153号 長岡 忠明



厨房機器への配線は下記とする

21	CV5. 5-4C (FEP30) (H136)
22	CVT38E14 (FEP65) (H170)
23	CVT14E5. 5 (FEP40) (H142)
24	CVT38E14 (FEP65) (H170)
25	CV5. 5-4C (FEP30) (H136)

※床下 ~ 手元開閉器面 の露出立上げ配管はHIVEとし、壁内配管はPF若しくはFEPとする
 ※床下配管はPF、FEPとする
 ※手元開閉器 ~ 機器接続は機械設備工事とする
 ※Aアからの立上り部はソリッド処理すること

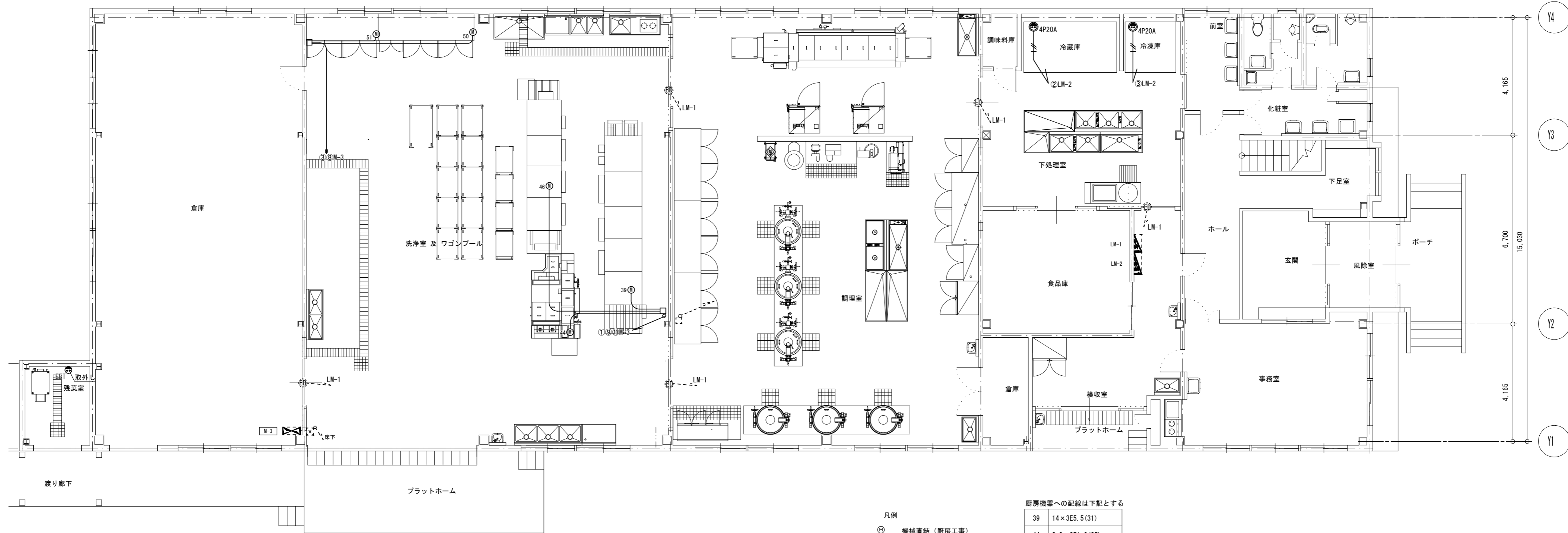
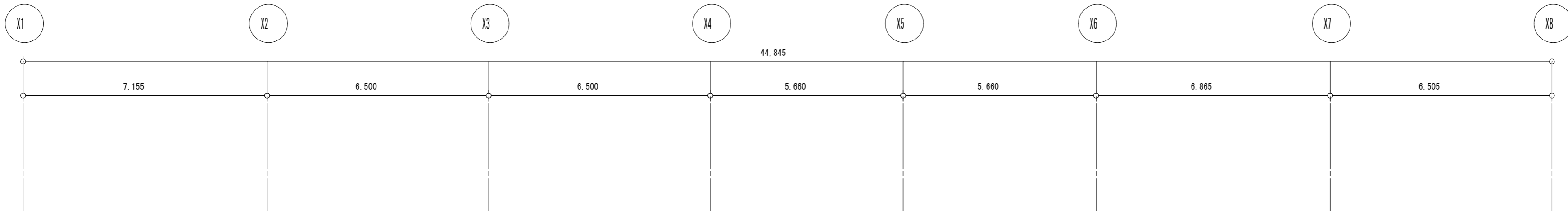
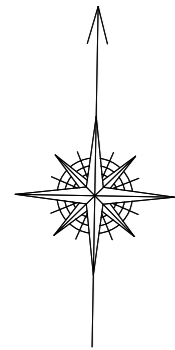
30A	手元開閉器面 3P30A 防雨型 参考型番: BED3303K
100A	手元開閉器面 3P100A 防雨型 参考型番: BED31003K

凡例

配管配線無記入の場合は下記とする
 CV3. 5-4C (PF28)
 CV5. 5-3C (PF28)
 VVF2. 0-3C (PF22)

- 20A 壁付コンセント 3P20A×1 E付 250V
- 30A 壁付コンセント 2P30A×1 E付 250V
- EET 壁付コンセント 2P15A×1 接地極・接地端子付
- 機械直結
- 自動ト7用電源
- ジョイントボックス
- スイッチボックス(MMA)
- スイッチボックス(合成樹脂製)
- コーナボックス(MMA)
- ジャンクションボックス(MMA)
- アクトボックス(合成樹脂製)
- 壁貫通処理箇所
- 床貫通処理箇所
- ケーブルバック 加バード付 W=300 H=2,600 溶融垂れ止めつき仕上げ

※壁内配管はPF管にて保護すること
 ※調理室内床下配線は新設ケーブルより立上げすること
 ※点線は既設のまま

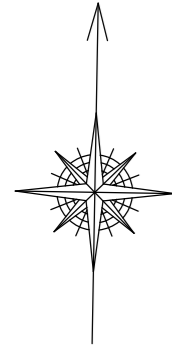


凡例

- ⊙ 機械直結 (厨房工事)
- ⊕ 自動ドア用電源
- 2.0x3E1.6 (25)
- ※実線は撤去を示し、点線は既設残置を示す

厨房機器への配線は下記とする

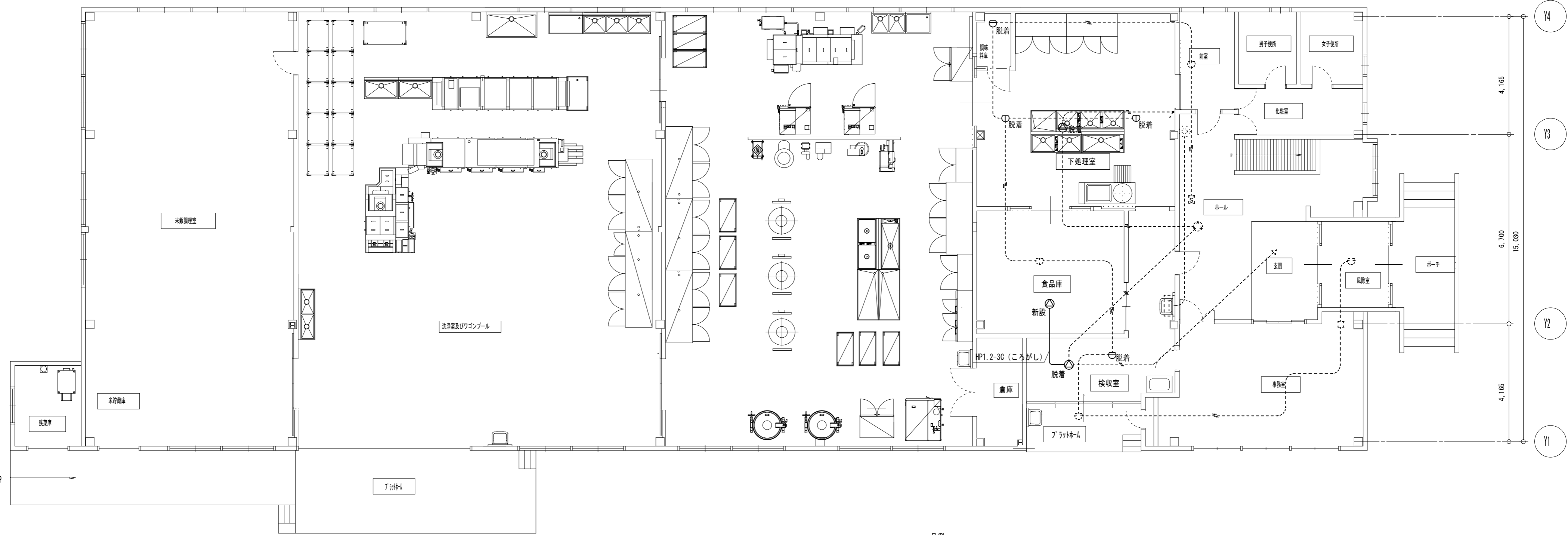
39	14×3E5.5 (31)
44	2.0×3E1.6 (25)
46	14×3E5.5 (31)
50	2.0×3E1.6 (25)
51	38×3E14 (51)



X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8

7.155 6.500 6.500 5.660 5.660 6.865 6.505

44.845

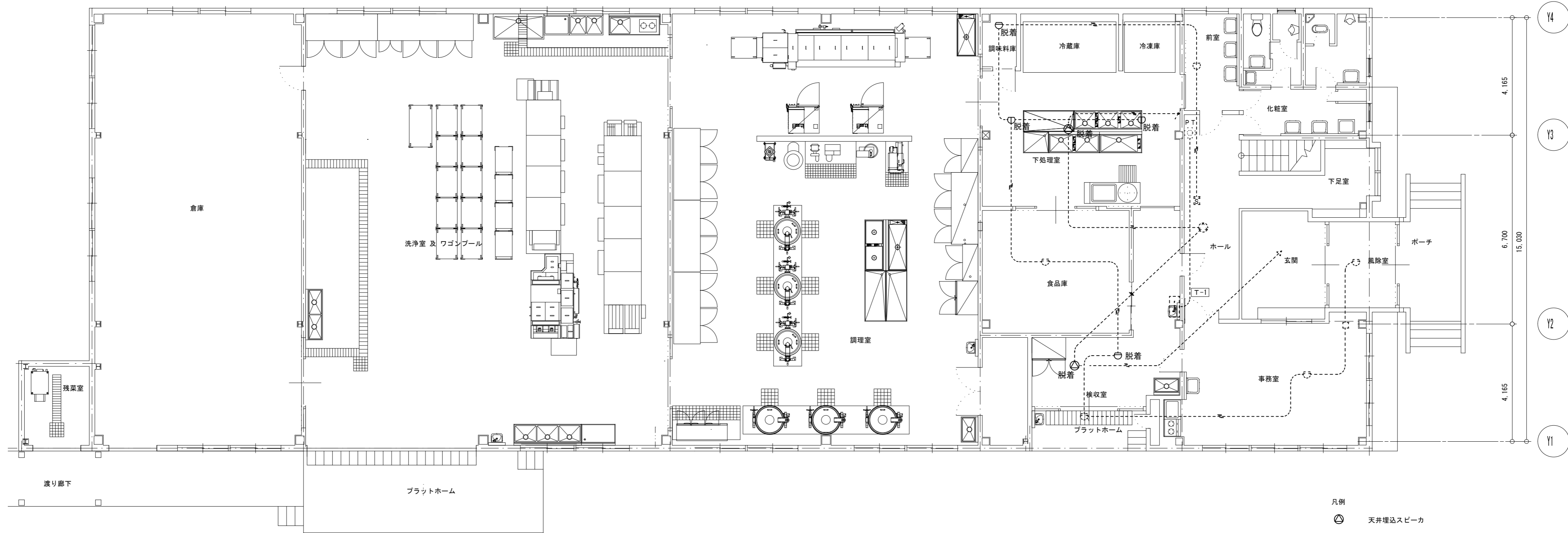
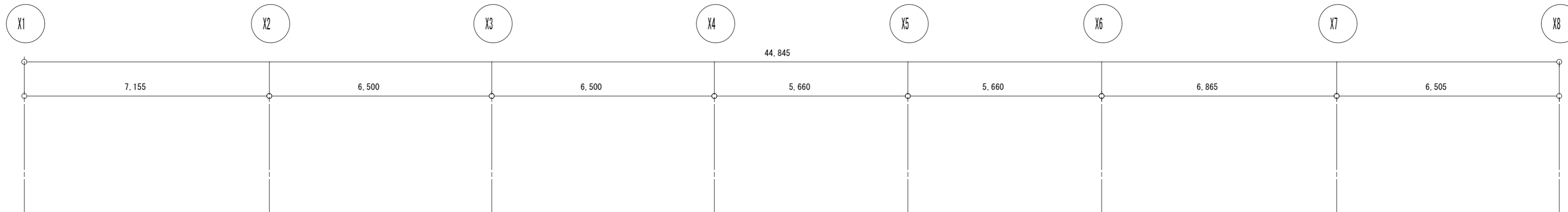
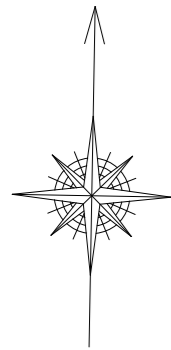


Y4
Y3
Y2
Y1

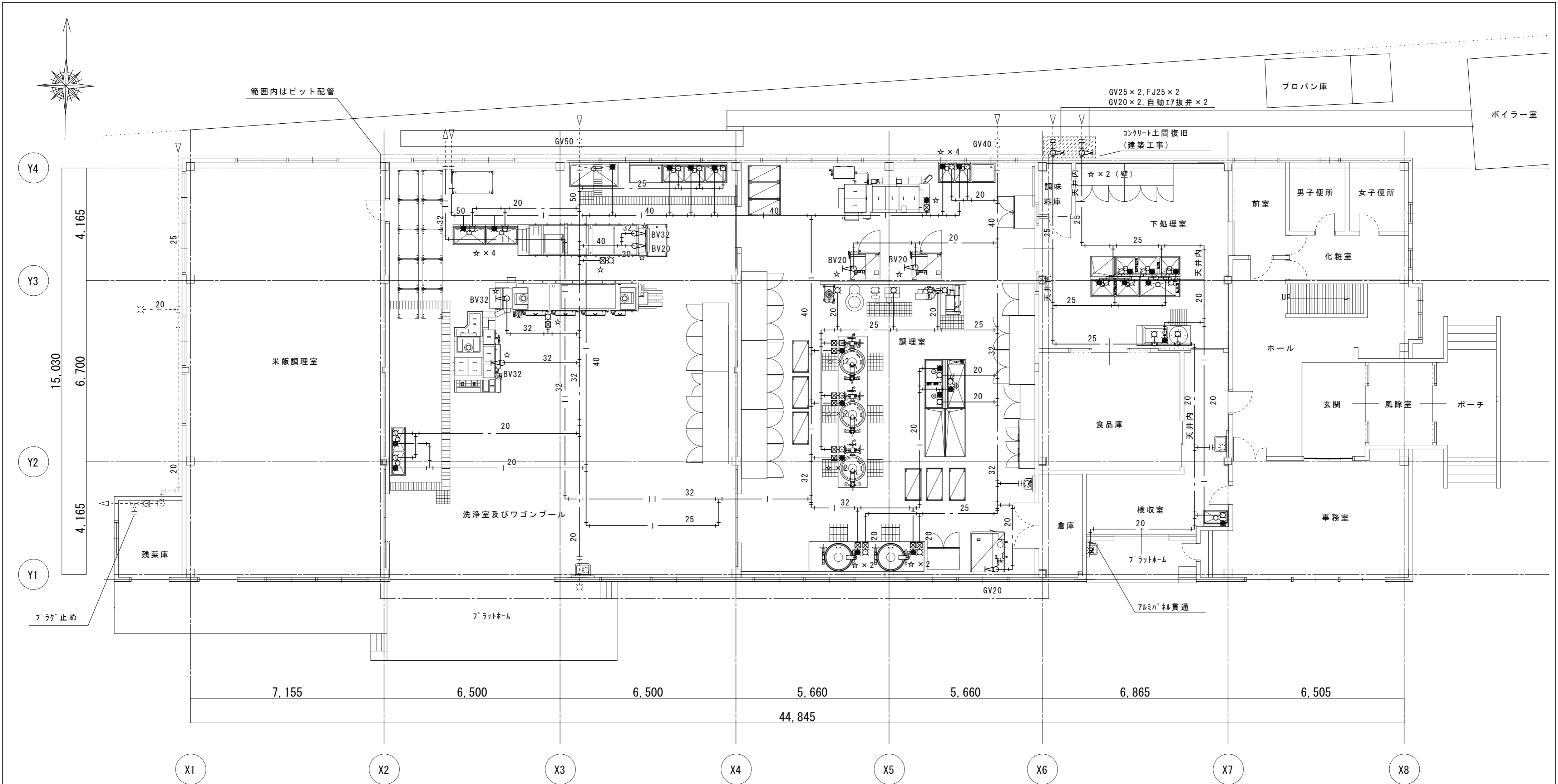
4.165
6.700
4.165
15.030

凡例

- ⊙ 天井埋込スピーカ
- ⊖ 差動式スポット型感知器
- ⊕ 差動式スポット型感知器
- 既設配線を示す



- 凡例
- ⊙ 天井埋込スピーカ
 - ⊖ 差動式スポット型感知器
 - ⊕ 差動式スポット型感知器
- ※点線は既設残置を示す



凡例

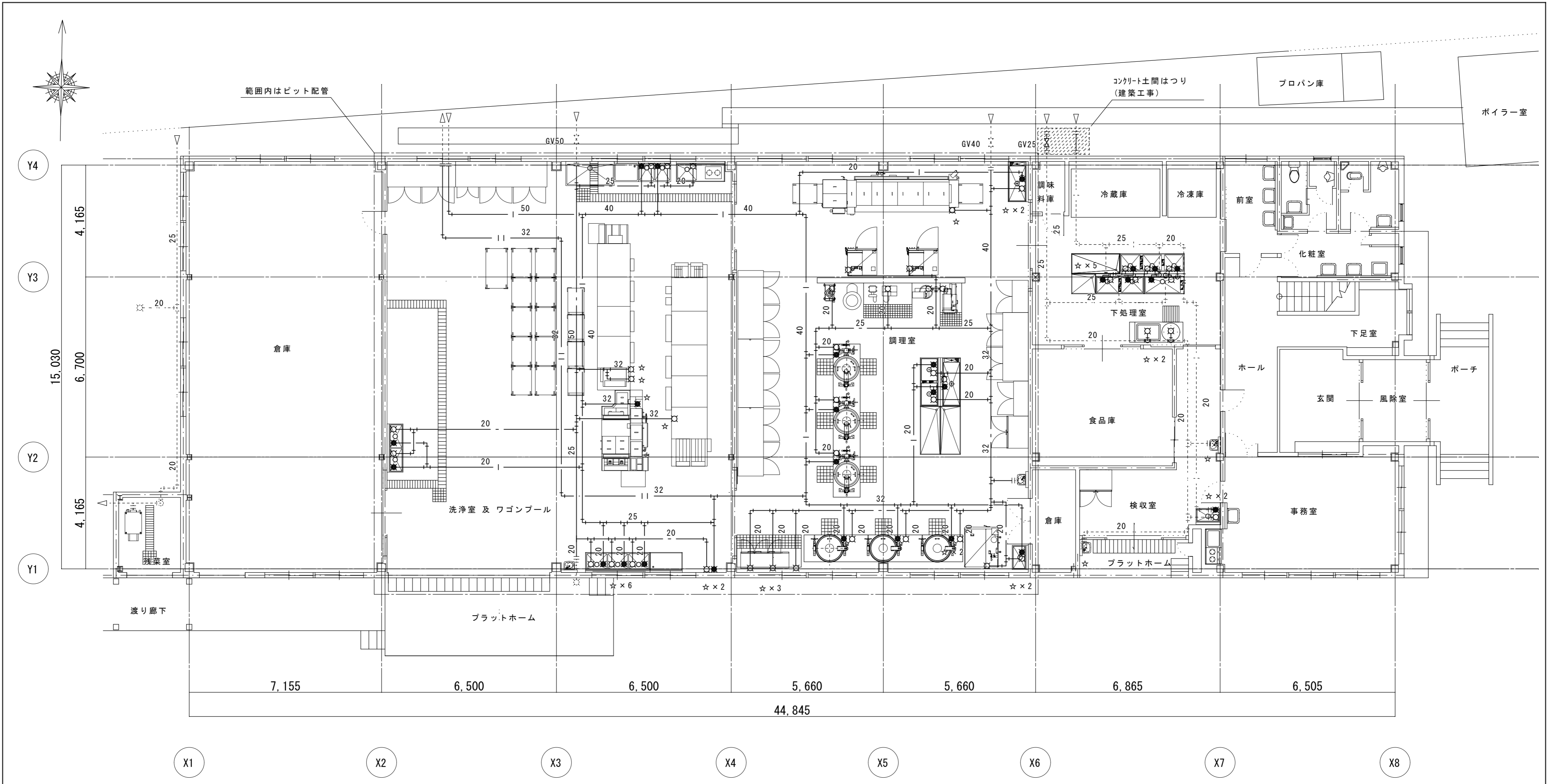
図示記号	名称	図示記号	名称	図示記号	名称
—— ——	新設配管	—— ——	給湯管 (往)	—— S ——	蒸気管 (給気)
-----	現状維持配管	—— ——	給湯管 (還)	—— SR ——	蒸気管 (排気)
—— - - - -	配管接続部分	—— ————	排水管	⊗	水栓
—— - - ——	給水管	—— G ——	ガス管	⊗	水栓柱

☆ : コア抜き

衛生器具表

名称	品番 (上段 : TOTO、下段 : LIXIL)	下処理室	調理室	洗浄室	合計
自在水栓 (水)	T130AEQF13C (キャップなし)	9	11	7	27
	該当品なし				
自在水栓 (湯)	T130ARQ13V51H (キャップなし)	8	10	8	26
	該当品なし				
横水栓	T200SNR13C		4	2	6
	LF-7R-13				

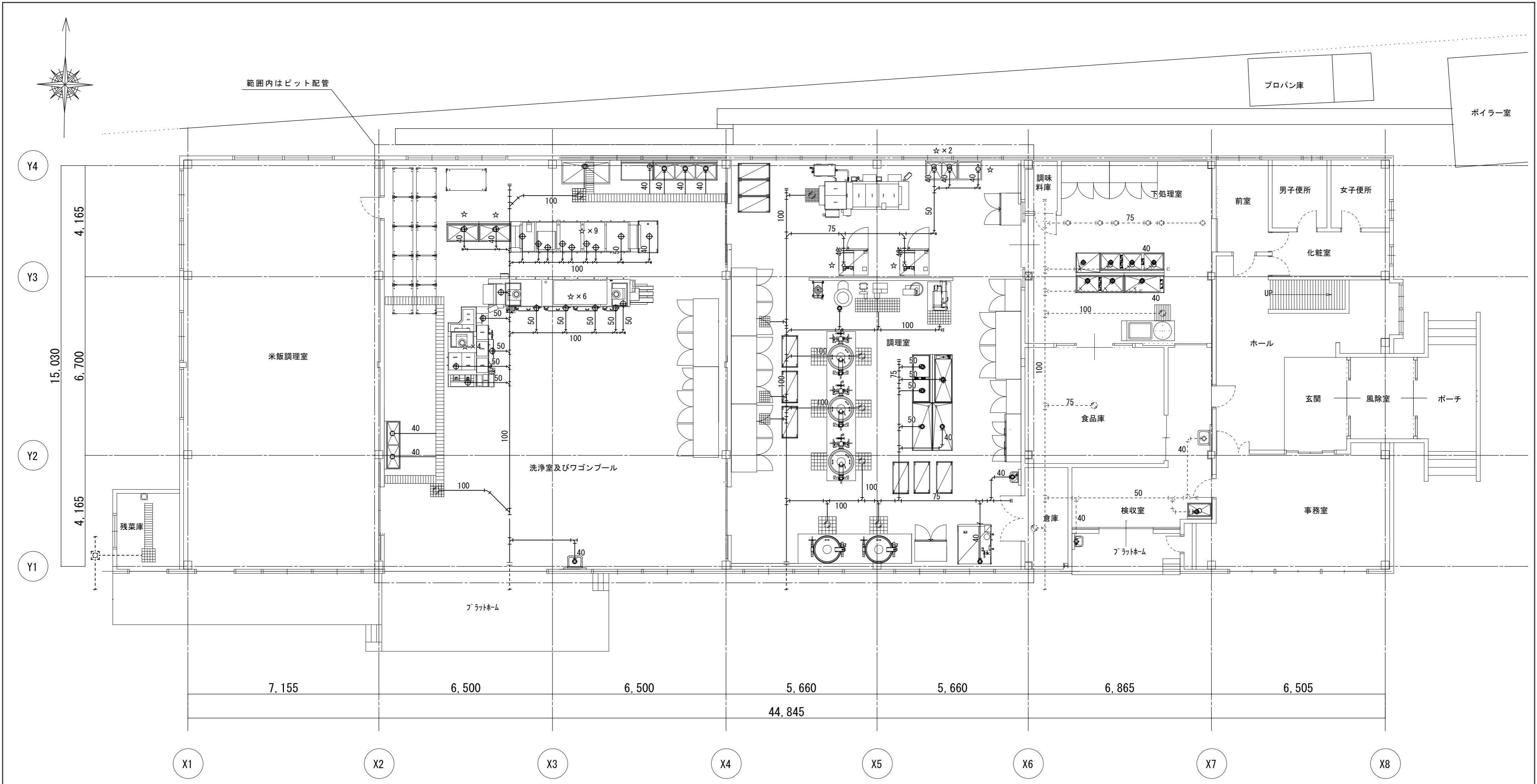
※原則、既設の貫通穴を利用すること。
 ※配管の立ち上げが必要な箇所については、
 コア抜きを行うこと。



凡例

図示記号	名称	図示記号	名称	図示記号	名称
—— ——	撤去配管	—— ——	給湯管 (往)	—— S ——	蒸気管 (給気)
-----	現状維持配管	—— ——	給湯管 (還)	—— SR ——	蒸気管 (排気)
—— -----	配管切断部分	——	排水管	⊗	水栓
—— - ——	給水管	—— G ——	ガス管		

☆ : 既設配管貫通穴、モルタル穴埋め

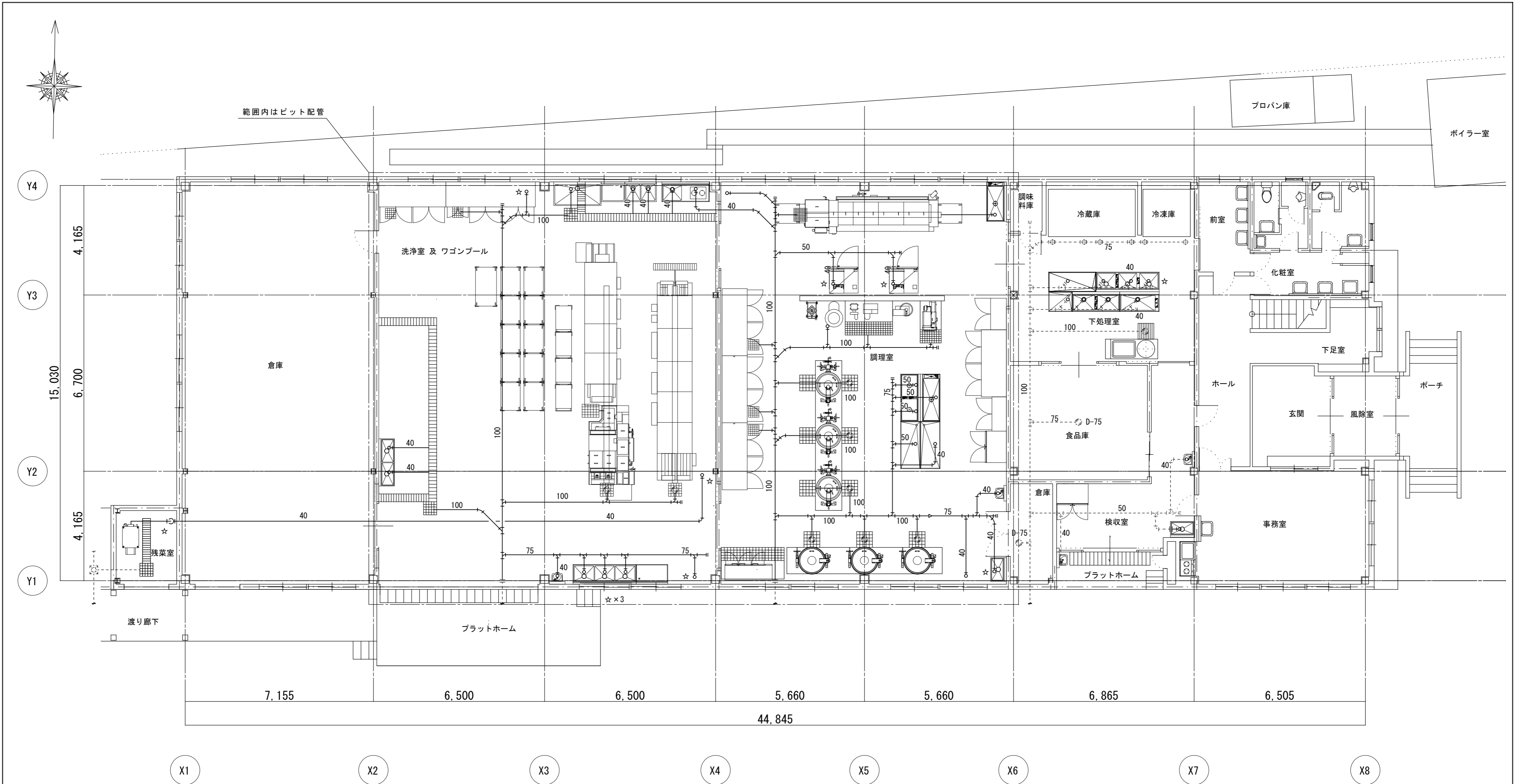


凡例

図示記号	名称	図示記号	名称	図示記号	名称
——	新設配管	—— I ——	給湯管 (往)	—— S ——	蒸気管 (給気)
-----	現状維持配管	—— II ——	給湯管 (還)	—— SR ——	蒸気管 (排気)
—— -----	配管接続部分	——	排水管	⊗	水栓
—— - ——	給水管	—— G ——	ガス管		

☆ : コア抜き

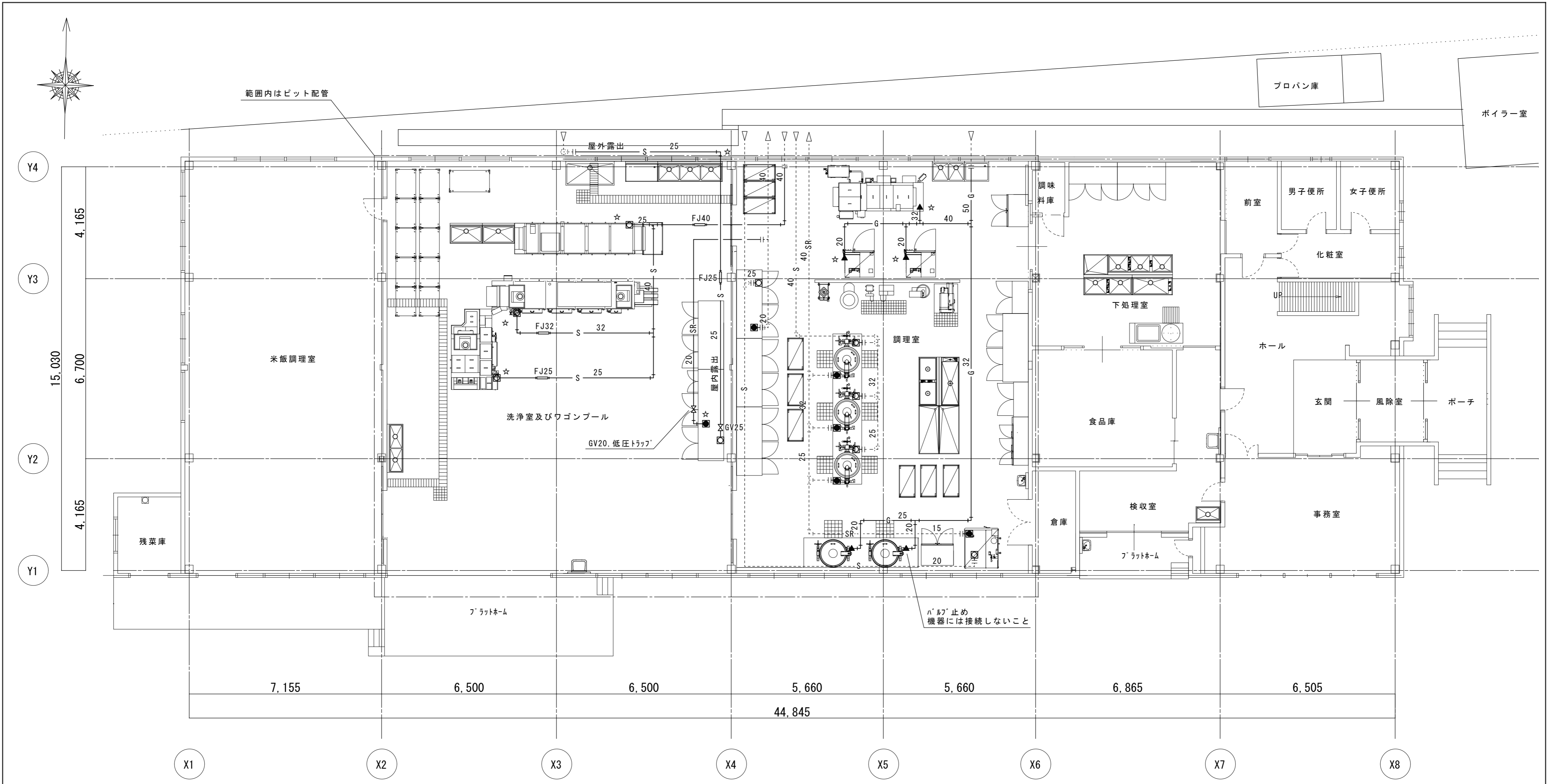
※原則、既設の貫通穴を利用すること。
 ※配管の立ち上げが必要な箇所については、
 コア抜きを行うこと。



凡例

図示記号	名称	図示記号	名称	図示記号	名称
———	撤去配管	—— ——	給湯管 (往)	—— S ——	蒸気管 (給気)
-----	現状維持配管	—— ——	給湯管 (還)	—— SR ——	蒸気管 (排気)
—— -----	配管切断部分	———	排水管	⊗	水栓
—— - ——	給水管	—— G ——	ガス管		

☆ : 既設配管貫通穴、モルタル穴埋め

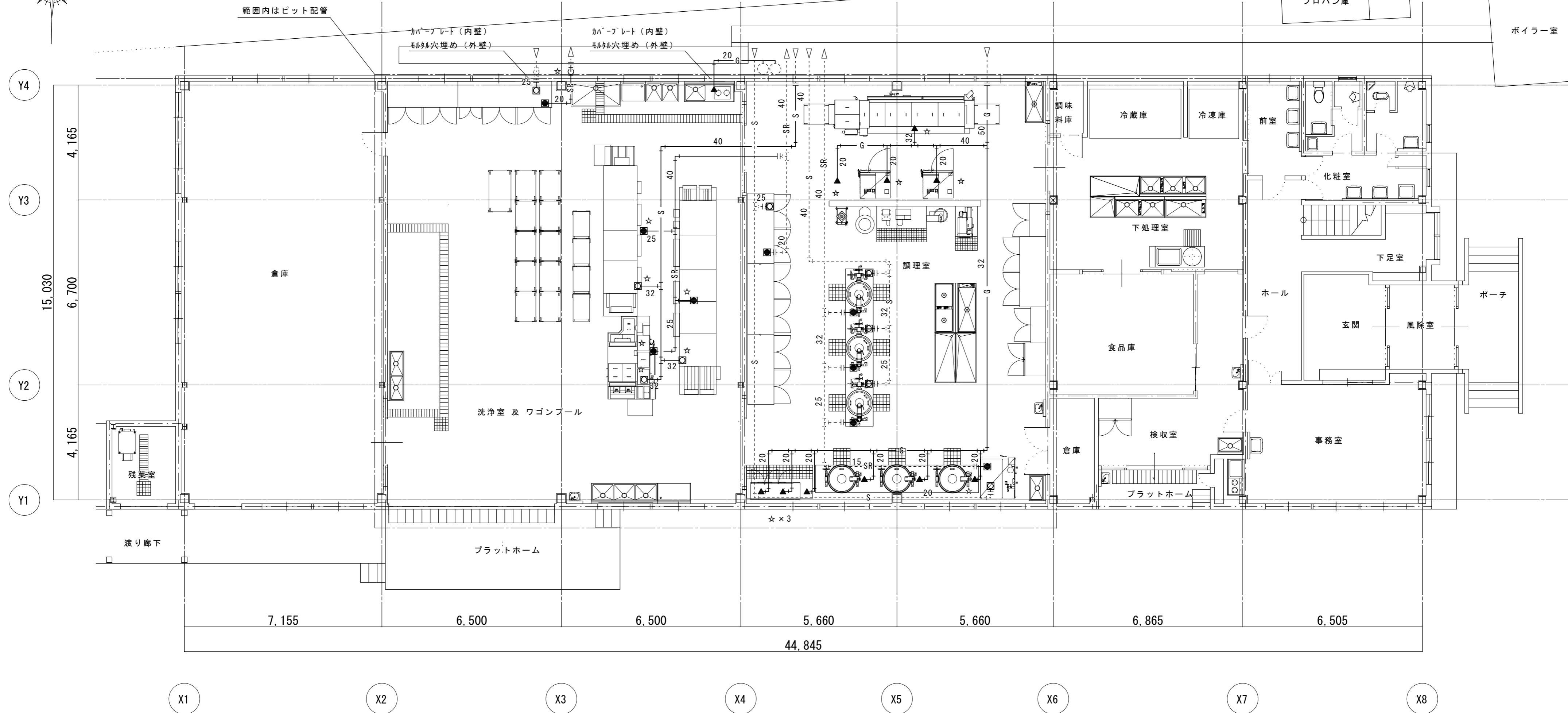
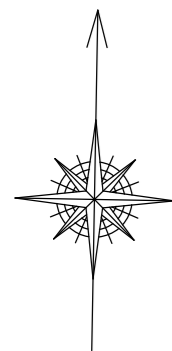


凡例

図示記号	名称	図示記号	名称	図示記号	名称
—— ——	新設配管	—— ——	給湯管 (往)	—— S ——	蒸気管 (給気)
-----	現状維持配管	—— ——	給湯管 (還)	—— SR ——	蒸気管 (排気)
—— - - - -	配管接続部分	—— ————	排水管	⊗	水栓
—— - - ——	給水管	—— G ——	ガス管	▲	ガスコック

☆ : コア抜き

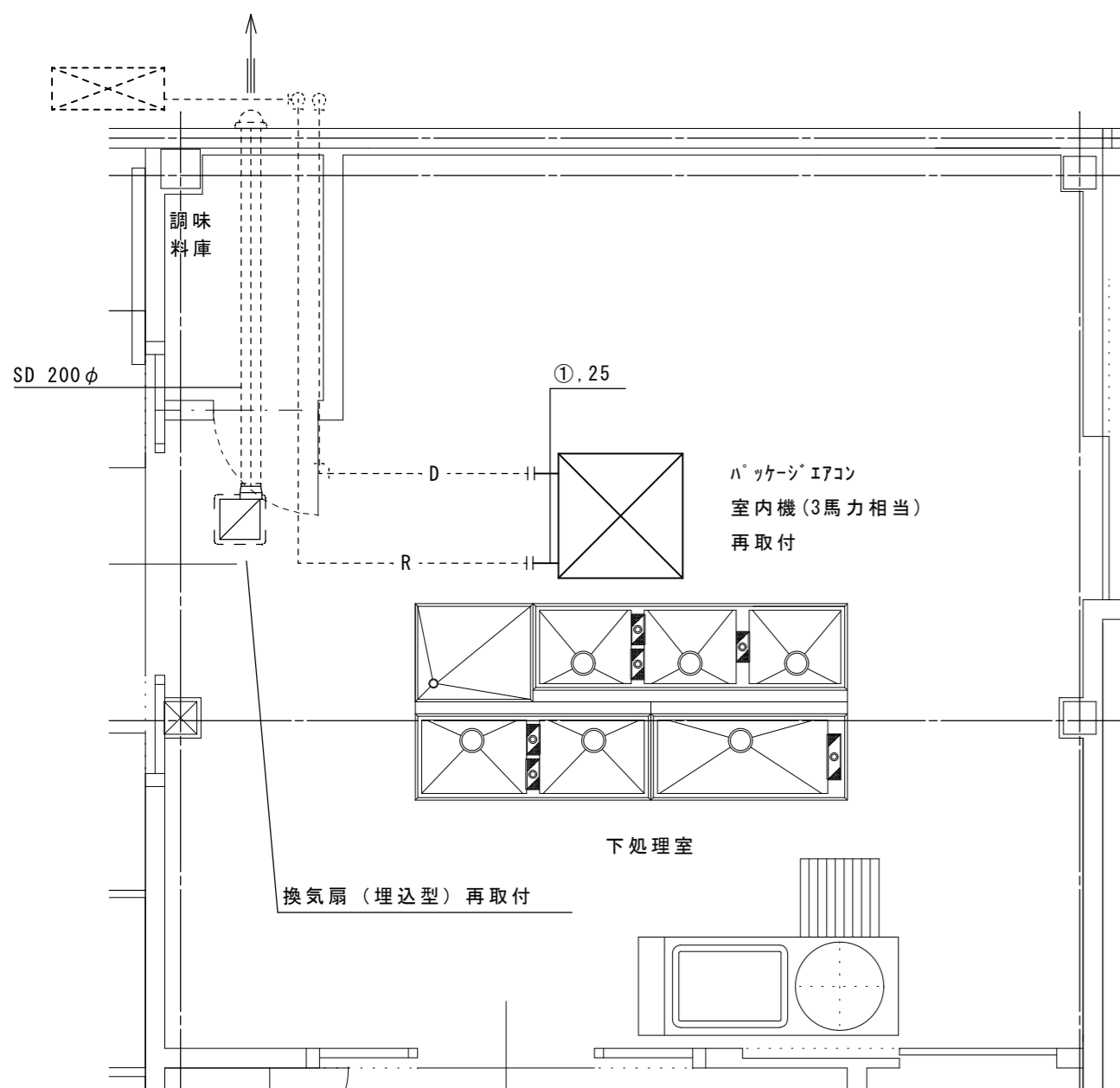
※原則、既設の貫通穴を利用すること。
 ※配管の立ち上げが必要な箇所については、
 コア抜きを行うこと。



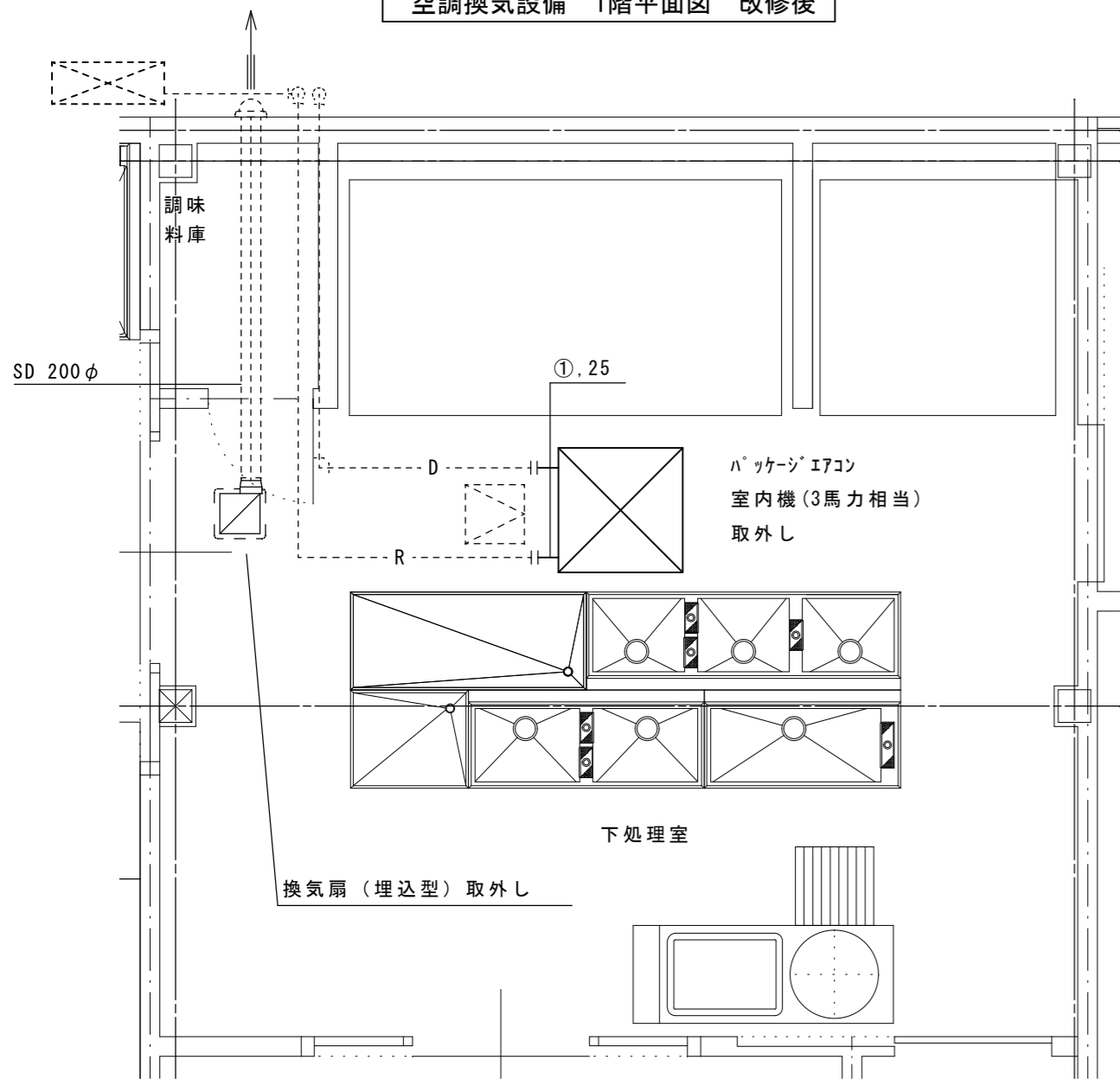
凡例

図示記号	名称	図示記号	名称	図示記号	名称
— —	撤去配管	— —	給湯管 (往)	— S —	蒸気管 (給気)
— ··· —	現状維持配管	— —	給湯管 (還)	— SR —	蒸気管 (排気)
— —	配管切断部分	— — —	排水管	⊗	水栓
— - - —	給水管	— G —	ガス管	▲	ガスソック

☆：既設配管貫通穴、ムル穴埋め



空調換気設備 1階平面図 改修後



空調換気設備 1階平面図 改修前

凡 例

図示記号	名 称
—	新設配管
— —	配管接続部分
—R—	冷媒管
—D—	ドレン管
⌈	既設天井点検口

冷媒管リスト

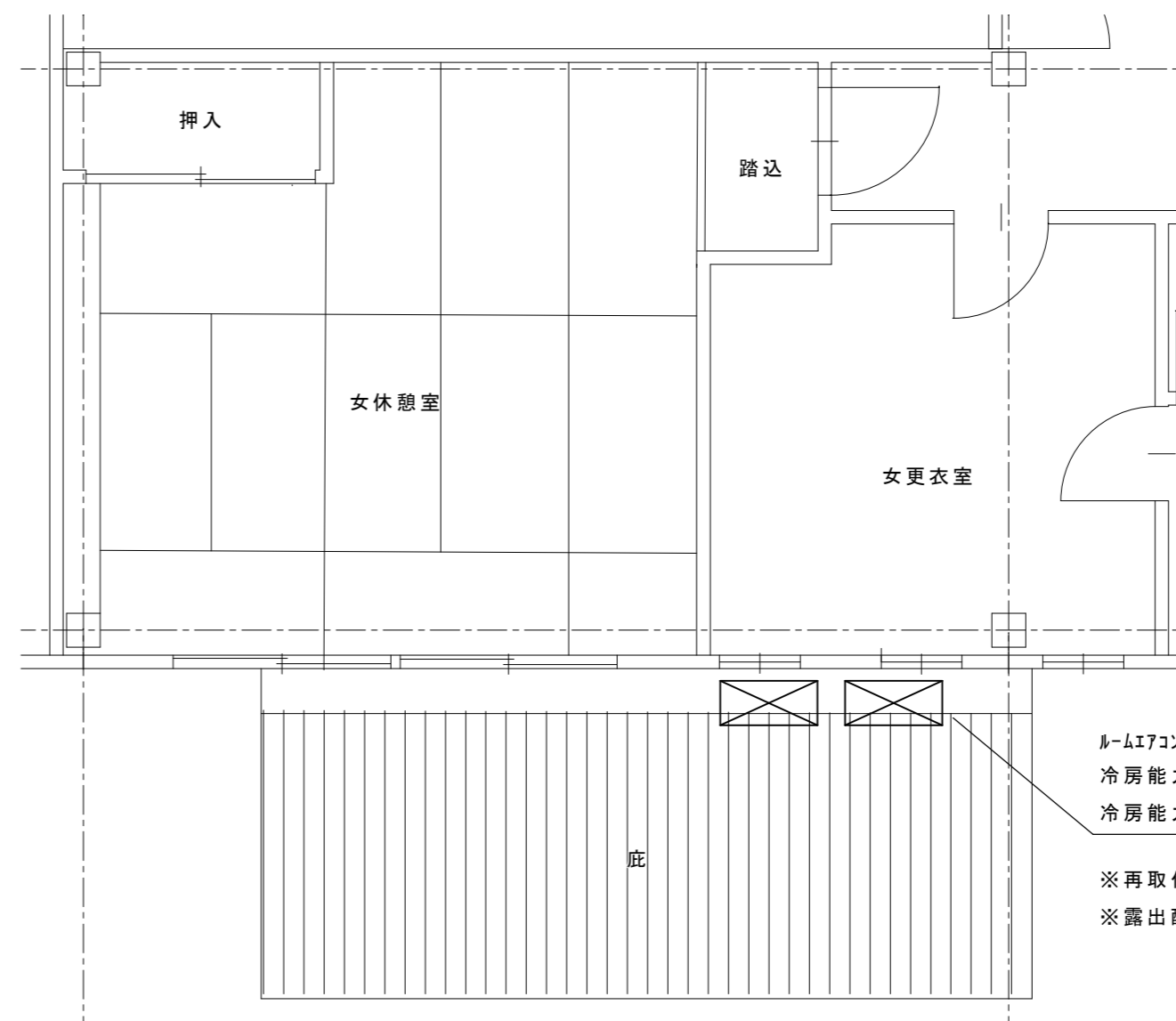
記号	冷媒配管サイズ		室内外連絡線
	液管	ガス管	
①	φ9.5	φ15.9	VVF2.0-3C

凡 例

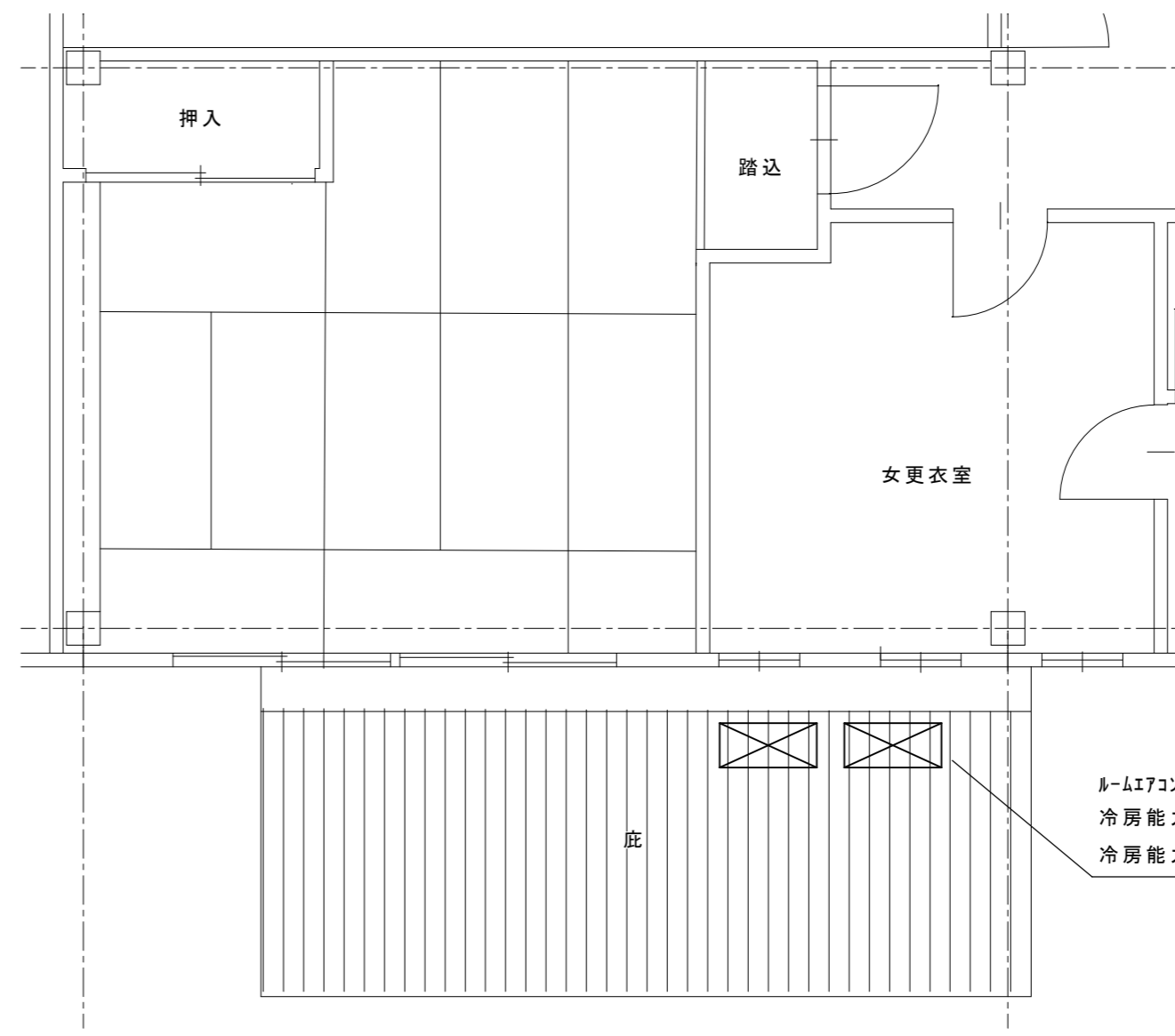
図示記号	名 称
—	撤去配管
— —	配管切断部分
—R—	冷媒管
—D—	ドレン管
⌈	既設天井点検口

冷媒管リスト

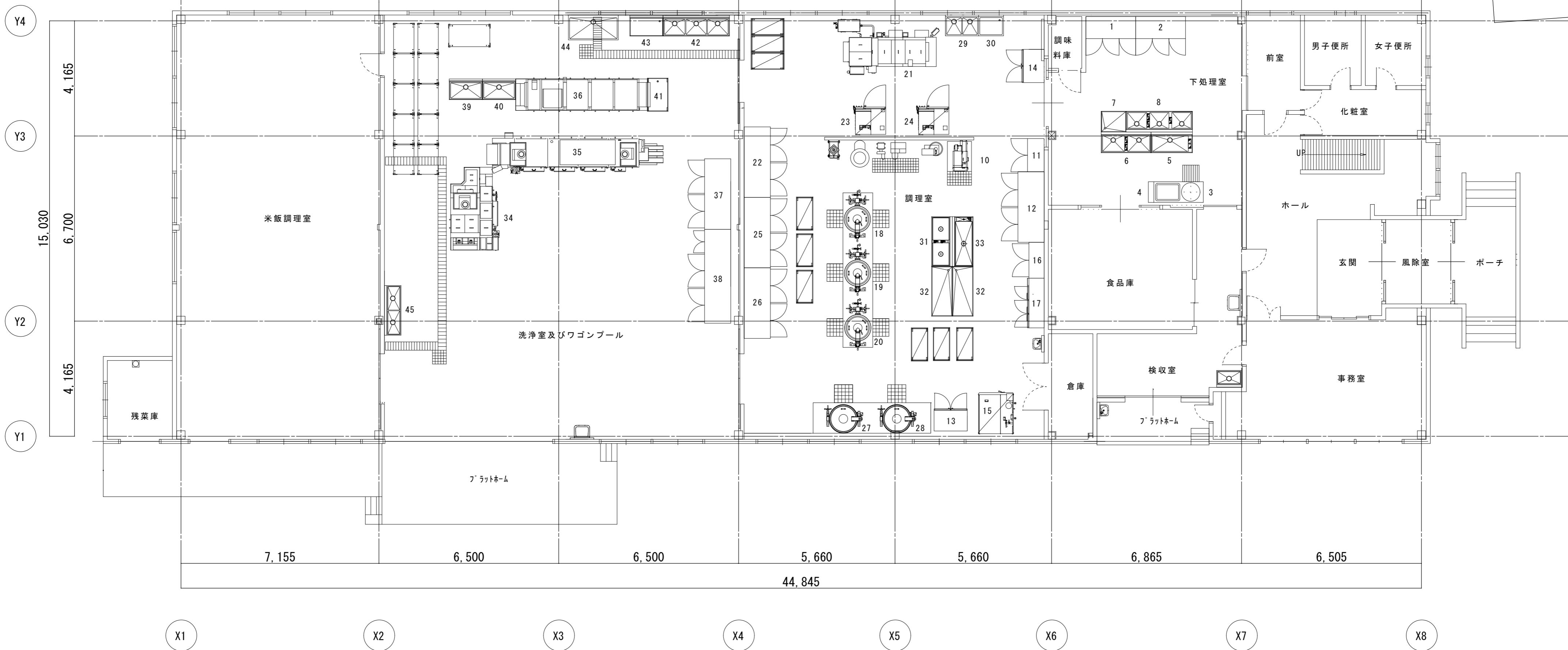
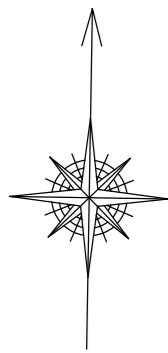
記号	冷媒配管サイズ		室内外連絡線
	液管	ガス管	
①	φ9.5	φ15.9	VVF2.0-3C

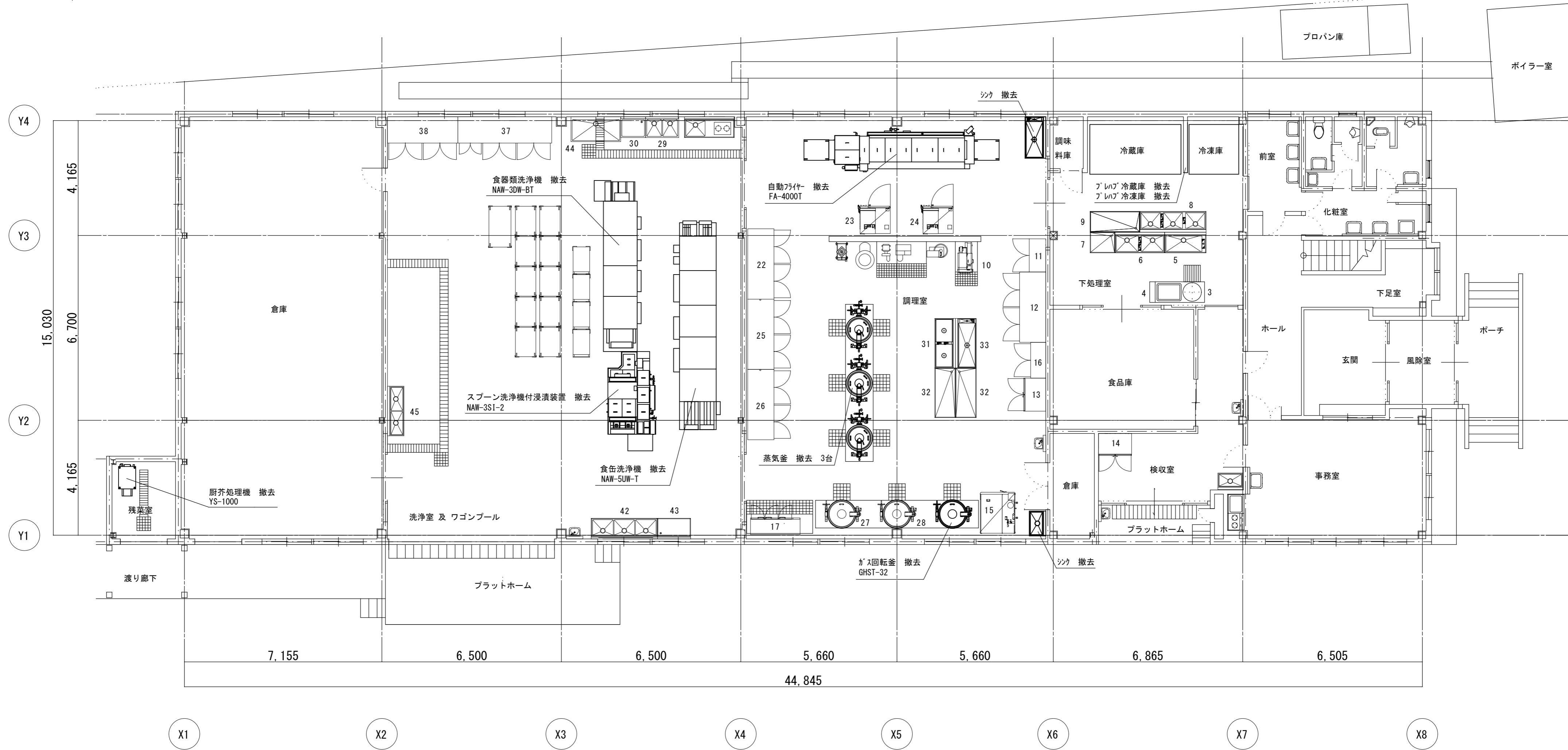
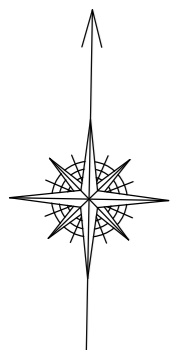


空調換気設備 2階平面図 改修後



空調換気設備 2階平面図 改修前





※下処理室、研修室、調理室、洗浄室及びワゴンプールにおいて、
 差床改修にともない、厨房機器設備を全て西側倉庫に一時的に移設すること。